

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊伊丹駐屯地
中部方面会計隊本部業務科長 武下 克城

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号	調 達 要 求 番 号	物 品 番 号	仕 様 書 番 号				
4QF312304340	4RL01A30003 0001						
品名 または 件名							
伊丹（6）空調機等保守点検							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使 用 器 材 名							
数 量	単 位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指 定	検 査	包 装
1.00	ST						
納地または工事場所				引 渡 場 所			
伊丹駐業				伊丹駐屯地業務隊			
搬 入 場 所				納 期 ま た は 工 期			
管理科 億技官（3215）				令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）			

2 競争参加資格

次のいずれかであること
全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊 会計隊事務室

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：
入札日時場所：令和6年3月26日（火）10時00分 会計隊 入札室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

別紙のとおり

- 1 競争に参加する者に必要な資格に関する事項
次の各項目のすべての条件を満たす者
 - (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
 - (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
 - (3) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者については、競争参加を認めない。
 - (4) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者とは契約を行わない。
 - (5) 入札心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
 - (6) 契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。（協力者を含む。）
 - (7) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
 - (8) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のあるものであつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
 - (9) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
 - (10) 資格審査結果通知書（全省庁統一資格）において、近畿地域の競争参加資格を有する者
- 2 低入札価格調査について
 - (1) 予算決算及び会計令第85条による基準価格を下回った入札を行った者は、最低価格入札者であっても必ずしも落札者とならない場合がある。
 - (2) 基準価格を下回った入札を行った者は、事後の資料作成、調査等に協力すること。
- 3 契約条項等を示す場所
仕様書及び入札資料は、下記に示す期間、中部方面会計隊本部業務科契約班窓口又は陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページにおいて掲載し配布する。
令和6年3月8日～令和6年3月25日（0815～1700）
- 4 入札方法
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税、地方消費税の課税事業者、免税事業者であることに拘わらず入札書には、見積もった金額の110分の100（消費税を含まない。）を記載すること。
- 5 入札の無効
 - (1) 第1項で示した競争に参加する者に必要な資格を有しない者のした入札
 - (2) 入札に関する条項に違反した入札
 - (3) 入札金額、入札者の氏名及び押印された印影が判別し難い入札
- 6 契約書等の作成
 - (1) 契約金額が50万円以上は契約書を作成する。
 - (2) 細部の記載要領については、落札決定後落札者に説明・作成する。
- 7 適用する契約条項
駐屯地用標準契約の役務請負契約条項、談合等の不正防止に関する特約条項、暴力団排除に関する特約条項とする。
- 8 その他
 - (1) 郵便等による入札については、令和6年3月25日17時00分到着分までを有効とする。
なお、事前に郵便入札の申し出を中部方面会計隊本部業務科契約班まで行うとともに、必ず便着の確認をすること。また、落札となるべき同価による入札が2者以上あった場合は、当該入札に係りの無い職員により抽選を実施し落札者を決定する。再度の入札となった場合は、別途連絡する。
 - (2) 電報・電話等による入札は認めない。
 - (3) 入札に参加を希望する者は、入札参加希望受付時（令和6年3月25日17時00分まで）に資格審査結果通知書の写しを提出すること。（FAX可）
 - (4) 代表者以外での入札については、入札までに委任状を提出すること。
（様式随意、なお郵便入札時は不要）
 - (5) 市価調査等依頼の場合は協力されたい。（FAX可）
 - (6) 入札及び契約に関する詳細は、陸上自衛隊伊丹駐屯地中部方面会計隊本部契約班にて閲覧されたい。
 - (7) 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。
 - (8) 落札決定については品目毎予定価格の範囲内で最低の価格（単価）をもって申込をした者を落札者とする。なお、落札となるべき同価の入札をした者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。

〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7-1-1
 陸上自衛隊伊丹駐屯地 中部方面会計隊本部 業務科契約班 担当：實田
072-782-0001 内線(3422) FAX072-782-0035 (直通)
 （仕様書等に関する事項）
 陸上自衛隊伊丹駐屯地 業務隊 管理科 担当：徳
072-782-0001 内線(3215)



本公告は、陸上自衛隊伊丹駐屯地 中部方面会計隊本部業務科契約班
 大阪地方協力本部、自衛隊阪神病院、千僧駐屯地、尼崎商工会議所、伊丹商工会議所
 陸上自衛隊中部方面隊ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/mafin/>に掲載。
 QRコードから公式サイトにアクセスできます。

入札書

分任契約担当官陸上自衛隊伊丹駐屯地
中部方面会計隊本部 業務科長 武下 克城 殿

¥

1. 履行期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2. 履行場所 陸上自衛隊伊丹駐屯地

上記入札条件及び「入札及び契約心得」及び「標準契約書及び請書」の契約条項を承諾の上入札します。

また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約します。

令和6年3月26日

住所・名称・代表者名

内 訳(消費税含まない)

品名	規格	単位	数量	単価	金額
伊丹(6)空調機等保守点検	仕様書のとおり	ST	1		
積算内訳書を添付してください(書式は貴社様式)					
	以下余白				

※ なつ印は鮮明に、訂正個所には代表者印を

市価調査書

分任契約担当官陸上自衛隊伊丹駐屯地
中部方面会計隊本部 業務科長 武下 克城 殿

〒

1. 履行期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2. 履行場所 陸上自衛隊伊丹駐屯地

3. 締切日 令和6年3月22日 17:00

通信欄	広く市場価格調査を実施し、適切な価格の把握に努め予定価格の算定の資料とするため、各取引業者の方々にご協力を頂いております。金額をご記入の上、FAXでご返信をお願いします。
-----	---

令和 年 月 日 住所・名称・代表者名

内 訳(消費税含まない)

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
伊丹(6)空調機等保守点検	仕様書のとおり	ST	1		
積算内訳書を添付してください(書式は貴社様式)					
	以 下 余 白				

※ なつ印は鮮明に、訂正個所には代表者印を

伊丹（6）空調機保守点検

陸上自衛隊伊丹駐屯地業務隊

仕 様 書

1 役務名称 伊丹 (6) 空調機等保守点検

2 役務場所 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7丁目1-1 (陸上自衛隊伊丹駐屯地)

3 役務期間 契約締結日 ~ 令和7年3月31日 (月)

4 役務概要

項目	期間	内容
冷房 IN点検	4月中旬 ~5月末	<p>○「建築保全業務共通仕様書 (国交省策定)」による点検 (対象機器・点検内容は別紙参照)</p> <p>1. 点検実施者: 点検するのに必要な資格又は特別な専門知識を有する者</p> <p>2. 【点検】は、空調機器等の運転開始に当たり、支障、支障がないかを確認し、不具合があれば監督官に報告・協議の上、その指示に従うこと。</p> <p>3. その際、【保守】又はその他の措置が必要か否かの判断しその結果を監督官に報告し、協議の上その指示に従うこと。</p> <p>4. 協議の結果、【保守作業】が必要であれば以下に示す範囲を請負者負担において、できる限り速やかに実施すること。</p> <p>【保守作業範囲】</p> <p>(1) 汚れ、つまり等がある部品・点検部の清掃 (対象: 空調機器・配管附属品等)</p> <p>(2) 取付け不良、作動不良、ずれ、異音等がある場合の調整 (対象: 空調熱源機・室内機、ポンプ類、送風機類等)</p> <p>(3) ボルト、ねじ等で緩みがある場合の増し締め (対象: 全般)</p> <p>(4) 次に示す消耗部品の交換又は補充</p> <p>①潤滑油、 그리스、 充てん油等 (接触部分、回転部分等)</p> <p>②ラップ類、ヒューズ類</p> <p>③パッキン、ガスケット、Oリング類</p> <p>5. その他下記に示す点検・作業等を実施すること。</p> <p>(1) 空調熱源本体 (製造メーカー指定者による点検・冷暖房運転切替)</p> <p>(2) 吸収式冷凍器・冷温水発生器の冷媒液の成分調査と薬品投入を実施</p> <p>(3) ファンコイルユニットのドレンパン清掃・空気抜き弁の動作確認・吸込み側フィルターの清掃確認 (目視)</p> <p>(4) 冷暖房IN点検時の吹出・吸込み温度測定</p>
暖房 IN点検	10月~ 11月中旬	

項目	期間	内容
その他	不具合等対応	○保守点検対象機器に契約期間中に不具合が発生した際、原因究明と応急復旧等の対応 (空調機能の停止・波及事故や怪我人命等にかかわる場合は可及的速やかに対応すること。それ以外は、通常作業時間内において対応すること。
	見積作成	○保守点検対象機器の修理見積等作成

5 一般事項

- (1) 本作業は、本仕様書・図面、メーカー仕様及び『国土交通省建築保全業務共通仕様書 (以下、共通仕様書)』に基づき作業する。又、別紙・付表で記入していない点検項目に関しては共通仕様書を確認すること。
- (2) 「監督官」とは官側の監督職員とし、「請負者」とは当該役務請負契約の請負者又は契約書等の規定により定められた現場代理人とする。
- (3) 着手に先立ち、工程表 (作業計画書) を作成し、監督官の承諾を受けるものとする。
- (4) 現場管理・安全管理
- ア 請負者は、作業の実施によって部隊等の施設に対し損害を与えた場合は、損害の事項に対して現状復旧する。
- イ 現場の風紀・衛生・盗難予防について必要な事項を施すとともに、請負者の責任において管理するものとする。
- ウ 現場は、常に整理整頓に心がけ、必要に応じて清掃・養生等の実施するものとする。
- エ 請負者は、作業条件を関係者に十分把握させるとともに、作業員に対して安全教育を実施し、安全な作業方法及び安全点検を実施するものとする。
- (5) 作業時間は、平日午前8時30分から午後5時までとし、契約期間中の土日曜日、祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を作業不能日とする。やむを得ず、作業する場合は監督官と協議の上実施すること。
- (6) 電気・水道・火気等の仕様について
- ア 電気・水の使用に関しては、駐屯地ごとに監督官の指示を受ける。
- イ 火気を使用する場合は、あらかじめ監督官に許可を得た後、使用すること。
- (7) 作業実施場所以外への立入は禁止する。
- (8) 作業に際し仕様書及び図面に疑義を生じた場合は、すべて監督官と協議し、また軽微な変更に対しては請負金額の変更はしないものとする。

6 提出書類

- (1) 工程表 (作業計画書) (契約後すみやかに)
- (2) 着手届 (契約後すみやかに)
- (3) 完了届 (完了後すみやかに)
- (4) 作業日報 (人数、作業場所・内容)
- (5) 点検結果報告書 (別紙もしくは任意様式)
- (6) 作業写真※点検項目ごと及び監督官の指示する箇所 (特に隠ぺい箇所) を撮影
- (7) その他官側が指示するもの。

7 検査

作業完了後、監督官の現場検査及び書類検査を受け合格をもって完了とする。手直し事項が生じた場合は、手直し完了後再検査を受け、合格をもって完了とする。

件名	伊丹(6)空調機等保守点検	図番	2/34
	伊丹駐屯地業務隊		

工 程 表

種 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
空調熱源本体 (吸気式冷凍機・空冷ヒートポンプ チラー等) のメーカー点検・運転切替	—	—						—				
ポンプ類・弁類・ストレナー等の清掃・点検	—							—				
冷却塔・膨張タンクの点検		—						—				
ファンコイルユニット・パッケージ形空気調和機 のフィルター・ドレンパンの清掃・温度測定	—	—						—				
ユニット型空調機・全熱交換機の点検		—						—				
送風機等付帯設備の点検		—						—				
保守作業 (機器・日程・内容は監督官と協議の 上、決定する)												

空調機保守一覧表

単位	計	数量	機器	点検周期	保守内容
基	3	3	チリソグユニット	1 Y	冷房
基	3	3	チリソグユニット	2/Y	冷暖房
基	6	5	吸収式冷温水発生機 (矢崎)	2/Y	冷暖房
基	6	1	吸収式冷凍機 (250号 三洋電機)	1 Y	冷房
台	47	47	パツケージ 形室外機	2/Y	冷暖房
台	47	8	パツケージ 形室内機床置型	2/Y	冷暖房
台	47	7	パツケージ 形室内機ダクト型	2/Y	冷暖房
台	47	30	パツケージ 形室内機天井カセ型	2/Y	冷暖房
台	47	2	パツケージ 形室内機壁掛型	2/Y	冷暖房
台	25	25	ビルワルチ室外機	2/Y	冷暖房
台	25	8	ビルワルチ室内機ダクト型	2/Y	冷暖房
台	157	138	ビルワルチ室内機天井カセ型	2/Y	冷暖房
台	157	11	ビルワルチ室内機壁掛型	2/Y	冷暖房
基	9	9	冷却塔	1 Y	冷房
台	22	22	ユニット型空調和機	2/Y	冷暖房
台	310	310	フレスコイルユニット床置型	2/Y	冷暖房
台	294	294	フレスコイルユニット天井カセ・天埋型	2/Y	冷暖房
台	19	19	冷温水ポンプ	2/Y	冷暖房
台	9	9	冷却水ポンプ	1 Y	冷房
台	12	1	冷水ポンプ	1 Y	冷房
台	12	2	温水ポンプ	1 Y	暖房
台	6	6	空調用送風機	2/Y	冷暖房
台	9	9	全熱交換器天井隠ぺい型	2/Y	冷暖房
台	3	3	全熱交換器床置型	2/Y	冷暖房
個	99	32A	32A	1 Y	冷房
個	99	40A	40A	1 Y	冷房
個	99	50A	50A	1 Y	冷房
個	99	65A	65A	1 Y	冷房
個	99	80A	80A	1 Y	冷房
個	99	100A	100A	1 Y	冷房
個	99	125A	125A	1 Y	冷房
個	99	150A	150A	1 Y	冷房
個	99	200A	200A	1 Y	冷房
基	12	12	密閉型膨張タック	1 Y	冷房
台	27	27	ユニットヒーター	1 Y	暖房
式	1	1	168号 151号	1 Y	冷房
箇所	11	11	250号	1 Y	冷房
換気吸入口清掃					
アルカリ調整剤投入					
ユニットヒーター 温度測定					
密閉型膨張タック ※265号は暖房時に点検					
Y形ストレーナ清掃					
天井隠ぺい形全熱交換ユニット ※エアフィルタ一清掃 (冷暖房) 含む					
床置形全熱交換ユニット ※エアフィルタ一清掃 (冷暖房) 含む					
送風機					
ポンプ					
ユニット型空調和機 ※温度測定 (冷暖房)					
フレスコイルユニット ※温度測定 (冷暖房)					
パツケージ型空調和機 ※温度測定 (冷暖房)					
ビルワルチ型空調和機 ※温度測定 (冷暖房)					
冷却塔 点検					
吸収式冷凍機・冷温水発生機					
チリソグユニット					

点検内容

- 1 チリングユニット
 - (1) 基礎・固定部
 - ア き裂、沈下等の有無を点検する。
 - イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。
 - ウ 防振材、スリッパ等の劣化及び緩みの有無を点検する。
 - (2) 外観の状況
 - ア 本体の腐食、変形、破損等の有無を点検する。
 - イ 保冷材の損傷及び脱落の有無を点検する。
 - (3) 内部の状況

熱交換器のフィンコイル汚れ、損傷等の有無を点検する。
 - (4) 付属品
 - ア 温度計・圧力計
 - (ア) 正常値を指示していることを点検する。
 - (イ) 取り付け部等の濡れの有無を点検する。
 - (ウ) 汚れ及び損傷の有無を点検する。
 - イ 安全弁の濡れの有無及び作動の良否を点検する。
 - (5) 電気系統
 - ア 操作回路・動力回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
 - イ 端子の緩み、変色及び破損の有無を点検する。
 - ウ クランクケースヒーター
 - (ア) 温度の異常の有無を点検する。
 - (イ) 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
 - エ 操作盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を点検する。
 - オ 電磁閉閉器の異常音及び劣化の有無を点検する。
 - (6) 保安装置
 - ア 圧力閉閉器が規定値で作動することを確認する。
 - イ 吐出ガス温度サーモの作動の良否を点検する。
 - ウ 断水リレーの作動の良否を点検する。
 - エ インターロックの作動の良否を点検する。
 - オ 冷水凍結防止サーモの作動の良否を点検する。
 - カ 可溶栓の変形、破損等の有無を点検する。
 - (7) 冷媒系統
 - ア ガス濡れの有無を点検する。
 - イ 配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無を点検する。
 - (8) 潤滑油系統の油汚れの有無及び油量の適否を点検する。

- (9) 冷水及び冷却水系統
 - ア 漏れの有無を点検する。
 - イ 弁の開閉の良否を点検する。
- (10) 排水系統の通水試験を行い、流れに支障のないことを確認する。
- (11) 運転調整
 - ア 音・振動の異常のないことを確認する。
 - イ 電源電圧・電流
 - (ア) 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。
 - (イ) 主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値以下にあることを確認する。
 - ウ 冷媒ガス

高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認する。
 - エ 冷凍機油の油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認する。
 - オ 冷媒、冷却水及び冷水の温度を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。
 - カ 自動制御の温度、圧力、容量及びタイマー制御が規定値で作動することを確認する。
- 2 空気熱源ヒートポンプユニット
 - (1) 基礎・固定部
 - ア き裂、沈下等の有無を点検する。
 - イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。
 - ウ 防振材、スリッパ等の劣化及び緩みの有無を点検する。
 - (2) 外観の状況
 - ア 本体の腐食、変形、破損等の有無を点検する。
 - イ 保冷材の損傷及び脱落の有無を点検する。
 - (3) 内部の状況

熱交換器のフィンコイルの汚れ、損傷等の有無を点検する。
 - (4) 付属品
 - ア 温度計・圧力計
 - (ア) 正常値を指示していることを確認する。
 - (イ) 取り付け部等の濡れの有無を点検する。
 - (ウ) 汚れ及び損傷の有無を点検する。
 - イ 安全弁の濡れの有無及び作動の良否を点検する。
 - (5) 電気系統
 - ア 冷房又は暖房切替えスイッチ及び四路切替弁の作動の良否を点検する。
 - イ 操作回路・電動機回路・ヒーター回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。

- ウ 端子の緩み、変色及び破損の有無を点検する。
- エ クラックケースヒータ
- (ア) 温度の異常の有無を点検する。
- (イ) 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
- オ 操作盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を点検する。
- カ 電磁閉閉器の異常音及び劣化の有無を点検する。
- キ 接地
- (ア) 断線及び緩みの有無を点検する。
- (イ) 接地抵抗を測定し、その良否を確認する。
- (6) 保安装置
- イ 吐出ガス温度サーモの作動の良否を点検する。
- ウ 断水リレーの作動の良否を点検する。
- エ インターロックの作動の良否を点検する。
- (7) 冷媒系統
- ア ガス漏れの有無を点検する。
- イ 配管の損傷、接触、摩擦、腐食等の有無を点検する。
- (8) 潤滑油系統の油汚れの有無及び油量の適否を点検する。
- (9) 水系統
- ア 冷温水の漏れの有無を点検する。
- イ 弁の開閉の良否を点検する。
- ウ 排水の通水試験を行い、流れに支障がないことを確認する。
- (10) 送風機
- ア ベルトの摩擦、緩み及び損傷の有無を点検する。
- イ 軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。
- ウ 羽根車の損傷等劣化、振動等の有無を点検する。
- (11) 運転調整
- ア プロペラファンの回転方向が正しいことを確認する。
- イ 音・振動の異常のないことを確認する。
- ウ 電源電圧・電流
- (ア) 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。
- (イ) 主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値内にあることを確認する。
- エ 冷媒ガス
- 高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認する。
- オ 冷凍機油の油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認する。
- カ 冷媒、冷却水及び冷水の温度を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。
- キ 自動制御の温度、圧力、容量及びタイマー制御が規定値で作動することを確認する。
- (12) 除霜装置
- 暖房運転時の場合は、操作の良否を点検する。
- 3 吸収冷凍機
- (1) 基礎・固定部
- ア き裂、沈下等の有無を点検する。
- イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。
- ウ 取り付け状態を点検する。
- (2) 外観の状況
- ア 本体の腐食、変形、破損等の有無を点検する。
- イ 保冷材の損傷及び脱落の有無を点検する。
- (3) 付属品
- ア 温度計・圧力計
- (ア) 正常値を指示していることを点検する。
- (イ) 取り付け部等の漏れの有無を点検する。
- (ウ) 汚れ及び損傷の有無を点検する。
- (4) 気密確認
- 機内圧力が規定値以内であることを確認する。
- (5) 電気系統
- ア 操作回路・動力回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
- イ 端子の緩み、変色及び破損の有無を点検する。
- ウ タイマーの起動制限、遅延、その他のタイマーが設定値で作動することを確認する。
- エ サーマルリレーのキヤンドポンプ及び抽気ポンプ用サーマルリレーの設定値を確認する。
- オ 電極棒
- (ア) 電極棒の機能を点検する。
- (イ) 必要に応じて電極棒を抜取り、亀裂又は折損の有無を点検する。
- カ 操作盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を点検する。
- キ 接地
- (ア) 断線及び緩み有無を点検する。
- (イ) 接地抵抗を測定し、その良否を確認する。
- (6) 保安装置
- ア リレー及び保護装置が規定値で作動することを確認する。
- イ インターロックの作動の良否を点検する。
- (7) 蒸気圧力調整弁

- ア リンク装置の緩みの有無を点検する。
- イ 実作動及び疑似回路により作動させ、その良否を点検する。
- (8) 冷水及び冷却水系統
- ア 弁の開閉の良否を点検する。
- イ 冷水及び冷却水系統の各水室部に水漏れのないことを確認する。
- (9) 運転調整
- ア 音・振動の異常のないことを確認する。
- イ 電圧・電流
- (ア) 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。
- (イ) 運転電流が規定値以下であることを確認する。
- ウ 電動機の回転方向が正しいことを確認する。
- エ 蒸気調整弁が設定温度で段階的に作動することを確認する。
- オ 熱源
- (ア) 供給蒸気の1次圧力が規定の許容範囲内にあることを確認する。
- (イ) 非通電時に、蒸気制御弁にリークのないことを確認する。
- カ 熱交換器
- (ア) 冷水及び冷却水の入口温度及び出口温度、溶液濃度、凝縮温度、蒸発温度等を測定し、その値が許容範囲内にあることを確認する。
- (イ) 不凝縮ガスの混入及び冷却管の汚れの有無を点検する。
- (10) 真空引き
- ア 抽気ポンプ
- (ア) 起動時に固着及び異常音がなく、抽気能力に異常のないことを確認する。
- (イ) ベルトの張りの良否及び油面の適否を点検する。
- イ 抽気用弁を手動で全開にし、真空計の変化から開通していることを確認する。
- ウ パラジウムセル部の焼損及び劣化の有無を点検する。
- エ 抽気ポンプで機内に不凝縮ガスのないことを確認する。
- オ 真空引き
- 抽気ポンプを用いて機内に所定の圧力まで抽気する。
- (11) 冷媒・吸収剤
- 攪拌した溶液を適量採取し、溶液の汚れを確認する。併せて腐食防止剤濃度及びアルカリ度が規定の許容範囲が確認し許容範囲でない場合は腐食防止剤等を補充する。
- (12) 熱交換器
- ア 伝熱管のスケール付着の有無を点検する。
- イ 伝熱管の腐食の有無を点検する。
- ウ 水室の汚れ及び腐食の有無を点検する。
- (13) 三方弁操作器、温度調節器交換、試運転調整
- 交換後、試運転調整を実施し不具合がないことを確認する。

- 4 バッケージ型空気調和機
- (1) 基礎・固定部
- ア き裂、沈下等の有無を点検する。
- イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。
- ウ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。
- (2) 外観の状況
- 腐食、変形、破損等の有無を点検する。
- (3) 水系統
- ア 加湿用給水・冷却水
- (ア) 弁の開閉を確認する。
- (イ) 漏れ及び汚れのないことを確認する。
- イ ドレンパンの汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。
- ウ 本体のドレン排水確認を行い、支障のないことを確認する。
- (4) 電気系統
- ア 操作回路・動力回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
- イ 端子の緩み、変色及び破損の有無を点検する。
- ウ 操作盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を確認する。
- エ クランケータースピーターの通電、発熱状態の異常のないことを点検する。
- (5) 送風機
- ア Vベルトの緩み、亀裂、摩耗等の有無を点検する。
- イ 軸受の異常音、異常振動等の有無を点検する。
- ウ 羽根車の汚れ、損傷等の有無を点検する。
- エ 電動機の回転方向が正しいことを確認する。
- (6) エアフィルター
- ア ろ材の清掃及び損傷等の有無を点検する。
- イ 枠の変形、腐食等の有無を点検する。
- (7) 冷媒系統
- ア ガス漏れの有無を点検する。
- イ 配管の損傷等の有無を点検する。
- (8) 熱交換器
- ア フィンコイル及び凝縮器の汚れ、損傷等の有無を点検する。
- イ 補助ヒーターの汚れ、損傷等の有無を点検する。
- (9) 加湿器
- ア 作動の良否を点検する。
- イ 汚れ、損傷等の有無を点検する。
- (10) 保守装置

ウ 基礎ボルト、取付けボルト、固定金具等の緩み、損傷等の有無を点検する。

エ 配管支持部の変形の有無を確認する。

(2) 外観の状況

ア 損傷、腐食等の有無を点検する。

イ 漏れの有無を点検する。

ウ 蓋の取付け状態の良否及びボルトの摩耗、腐食、損傷等の有無を点検する。

エ 保温材の脱落、損傷等の有無を点検する。

(3) 圧力計・水高計・温度計

ア 正常値を指示していることを確認する。

イ 取付け部等の漏れの有無を点検する。

ウ 汚れ及び損傷の有無を点検する。

(4) 付属管・弁

ア 逃がし管

(ア) 漏れ、汚れ、損傷、腐食等の有無を点検する。

(イ) 保温材の脱落、損傷等の有無を点検する。

イ その他の管

漏れ、汚れ、損傷、腐食等の有無を点検する。

ウ 安全弁又は逃がし弁

(ア) 取付けボルトの緩みを点検する。

(イ) 漏れの有無を点検する。

(ウ) テストレバーのあるものは作動テストをする。

エ その他の弁

漏れ、損傷等の有無及び作動の良否を点検する。

6 冷却塔

(1) 基礎・固定部

ア き裂、沈下等の有無を点検する。

イ 基礎ボルトの緩み及び劣化の有無を点検する。

ウ 防振装置の損傷等の有無を点検する。

エ 防振ストッパーの緩み及び劣化の有無を点検する。

(2) 外観の状況

ア 本体の損傷、変形及び汚れの有無を点検する。

イ 散水装置

(ア) 損傷、変形、さび及び汚れの有無を点検する。

(イ) 散水穴の目詰まりの有無を点検する。

(ウ) 散水管の回転が円滑であることを確認する。

ア インターロック

室内送風機運転と(補助)電気ヒーターが連動して作動することを確認する。

イ 圧力開閉器の作動の良否を確認する。

ウ 可溶性又は安全弁のガス漏れ、変形等の有無を確認する。

エ 温度ヒューズの溶断、変形及び変色の有無を点検する。

オ 加熱防止器の作動の良否を確認する。

カ 圧力計の指示値が正常であることを確認する。

(11) 自動制御機器

温度調節器、速度調節器、タイマー制御、圧力制御及び容量制御が設定値で作動することを確認。

(12) 運転調整

ア 音・振動の異常のないことを確認する。

イ 電源電圧

(ア) 供給電源電圧に異常のないことを確認する。

(イ) 運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。

ウ 運転電流

(ア) 主電流及び圧縮機電流が定格以下であることを確認する。

(イ) 送風機及び加湿器の電流に異常がないことを確認する。

(ウ) 電気ヒーターの電流が定格値にあることを確認する。

エ 冷凍機油の汚損、劣化及び油量の適否を点検する。

オ 熱交換状況

空冷式の場合は、冷媒、室外機及び室内機の吹出し空気温度を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。

カ 除霜装置は暖房運転時の場合、検知作動並びに四方弁動作の良否を点検する。

5 密閉型隔膜式膨張タンク

(1) 基礎・固定部

ア 基礎のき裂、沈下等の有無を点検する。

イ 架台の曲がり、さび、損傷等の有無を点検する。

- ウ エリミネーターの損傷、変形及び目詰まりの有無を点検する。
- エ ルーパーの損傷、変形及び目詰まりの有無を点検する。
- オ 充填材
 - (ア) スケール等の付着の有無を点検する。
 - (イ) 目詰まりの有無を点検する。
 - (ウ) 座屈、変形等の有無を点検する。
- カ 架台
 - (ア) 損傷、変形等の有無を点検する。
 - (イ) 固定金具の劣化及び組み立てボルトの緩みの有無を点検する。
- キ 梯子・点検扉の損傷、変形、腐食等の有無を点検する。
- (3) 水槽
 - ア 本体
 - (ア) 内外面の損傷、変形及び汚れの有無を点検する。
 - (イ) 水漏れの有無を点検する。
 - (ウ) 水位が規定の位置にあることを確認する。
 - イ 給水装置のボールタップ等が確実に作動することを確認する。
 - ウ ストレーナーの目詰まり、損傷等の有無を点検する。
 - エ フレキシブルジョイントの接続部の緩み、腐食等の有無を点検する。
- (4) 送風機
 - ア 羽根車
 - (ア) 損傷、腐食、汚れ等の有無を点検する。
 - (イ) 回転に支障のないことを確認する。
 - イ ファンケーシングの損傷、腐食等の有無を点検する。
 - ウ 軸受
 - (ア) 軸が円滑に回転することを確認する。
 - (イ) 油量の適否を点検する。
 - エ 電動機
 - (ア) 損傷、腐食等の有無を点検する。
 - (イ) 円滑に回転することを確認する。
 - (ウ) 絶縁抵抗値を測定し、その良否を確認する。
 - オ ベルト
 - (ア) 張り具合の適否を点検する。
 - (イ) 損傷及び磨耗の有無を点検する。
 - カ プレーリーの損傷、磨耗等の劣化の有無を点検する。
- (6) 運転調整
 - ア 電動機の回転方向が正しいことを確認する。

- イ 異常音及び異常振動のないことを確認する。
 - ウ 電源電圧の変動が規定値内にあることを確認する。
 - エ 運転電流が定格値以下にあることを確認する。
 - オ 散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認する。
 - カ 散水が均一に分散していることを確認する。
 - キ 水槽の水位が運転前及び運転状態が適正であることを確認する。
- 7 ユニット型空調和機
- (1) 基礎・固定部
 - ア き裂、沈下等の有無を点検する。
 - イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。
 - ウ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。
 - (2) 外観の状況
 - ア 本体の腐食、変形、破損等の有無を点検する。
 - イ 保温材、吸音材の損傷及び脱落の有無を点検する。
 - (3) 送風機
 - ア 羽根車
 - (ア) 汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。
 - (イ) 回転バランスの良否を点検する。
 - イ シャフトの汚れ、さび、磨耗等の有無を点検する。
 - ウ ベルトの緩み、磨耗、損傷等の有無を点検する。
 - エ プレーリーの磨耗等の有無を点検する。
 - オ 軸受
 - (ア) 異常音、異常振動等有無を点検する。
 - (イ) 給油の状態を点検する。
 - カ カップリングの磨耗、損傷等の有無を点検する。
 - キ 電動機
 - (ア) 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
 - (イ) 回転方向が正しいことを確認する。
 - (ウ) 表面温度の異常の有無を点検する。
 - (エ) 電流が定格値内であることを確認する。
 - (4) 熱交換器
 - 冷温水コイル、蒸発コイル等の汚損、腐食、損傷等の有無を点検する。
 - (5) エリミネーター
 - 詰まり、腐食等の有無を点検する。
 - (6) 水系統

- ア ドレンパンの汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。
- イ 本体のドレン排水確認を行い、詰まりのないことを確認する。
- (7) エアフィルター（プレフィルター）
 - ア ろ材の詰まり、損傷等の有無を点検する。
 - イ 枠の変形、腐食等の有無を点検する。
- (8) 運転調整
 - ア 運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。
 - イ 運転電流が定格値以下であることを確認する。

- ウ 操作スイッチ・運転表示灯
 - (ア) 損傷、破損等の有無を点検する。
 - (イ) 表示灯の点灯状態を確認する。
 - (ウ) 風量切替等の作動の良否を点検する。
- (7) 弁類
 - ア 損傷及び破損の有無を点検する。
 - イ エア抜き弁の良否を点検する。

- 8. ファンユニット
 - (1) 外観の状況
 - ア 本体
 - (ア) 腐食、変形、破損等の有無を点検する。
 - (イ) 固定金具、固定ボルトの緩み、変形、腐食等の有無を点検する。
 - イ 保温材・吸音材の損傷及び脱落の有無を点検する。
 - ウ 吹出口の汚れ、破損等の有無を点検する。
 - (2) 送風機
 - ア 羽根車
 - (ア) 汚れ及びさび、腐食、変形等の有無を点検する。
 - (イ) 回転バランスの良否を点検する。
 - イ 電動機
 - (ア) 異常音、異常振動等の有無を点検する。
 - (イ) 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
 - (ウ) 回転がスムーズであることを確認する。
 - (3) 熱交換器
 - ア 冷温水コイルの破損及び腐食の有無を点検する。
 - イ フィンの汚れ及び目詰まりの有無を点検する。
 - (4) 排水系統
 - ア ドレンパンの汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。
 - イ 本体のドレン排水確認を行い、詰まりのないことを確認する。
 - (5) エアフィルター
 - ア ろ材の汚れ、損傷等の有無を点検する。
 - イ 枠の変形、腐食等有無を点検する。
 - (6) 電装部品
 - ア 電気配線の損傷、過熱等の有無を点検する。
 - イ 端子接続の緩みの有無を点検する。

- 9. ポンプ
 - (1) 基礎・固定部
 - ア 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。
 - イ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。
 - (2) 外観の状況
 - ア 腐食、損傷及び漏洩の有無を点検する。
 - イ 軸継手ゴムの損傷等の有無を点検する。
 - ウ 芯出しの良否を点検する。
 - エ ポンプの吸込圧力及び吹出圧力が許容範囲内であることを確認する。
 - オ 軸封の漏水状態を点検する。
 - (3) 電動機
 - ア 電動機が外部より調査できる場合は、発熱の異常の有無を点検する。
 - イ 回転方向が正しいことを確認する。
 - ウ 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
 - エ 運転電流が定格値以下であることを確認する。
 - (4) フォート弁・逆止弁の閉閉状態の良否を点検する。
 - (5) 圧力計・連成計又は真空計
 - ア 腐食及び損傷の有無を点検する。
 - イ 指示値が適正であることを確認する。
 - (6) 運転調整
 - ア 運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。
 - イ 運転電流が定格値以下であることを確認する。
- 10. 送風機
 - (1) 基礎・固定部
 - ア き裂、沈下等の有無を点検する。
 - イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。
 - ウ 防振材の破損等の有無を点検する。

エ 天井吊りの場合の脱着防止、吊り支持等の金具の緩み及び腐食の有無を点検する。

(2) 外観の状況

ア 汚れの有無を点検する。

イ 腐食及びボルトの緩みの有無を点検する。

(3) 電動機

ア 電動機が外部より調査できるときは、発熱の異常の有無を点検する。

イ 回転方向が正しいことを確認する。

ウ 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。

エ 運転電流が定格値以下であることを確認する。

(4) 軸受の発熱、異常音及び異常振動の有無を点検する。

(5) Vベルト緩み、摩擦、損傷等の有無を点検する。

(6) Vベルトカバーの変形、損傷等の有無を点検する。

(7) Vプーリー

ア 磨耗、損傷等の有無を点検する。

イ 芯出しの良否を点検する。

(8) 羽根車

ア 汚れ、変形、腐食等の有無を点検する。

イ ボルトの緩みの有無を点検する。

ウ ケーシング等に接触していないことを確認する。

(9) 運転調整

ア 運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。

イ 運転電流が定格値以下であることを確認する。

1.1 回転形・静止型全熱交換器

(1) 固定部

ア き裂、沈下等の有無を点検する。

イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。

(2) 外観の状況

ア 本体及び点検口のさび、腐食、変形、破損等の有無を点検する。

イ フィルターの詰まり、損傷等の有無を点検する。

ウ 保温材の破損の有無を点検する。

(3) 熱交換エレメント

ア エレメントの詰まり、損傷等の有無を点検する。

イ ケーシングの汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。

(4) 電気系統

ア 電源電圧の変動が規定値内であることを確認する。

イ 電動機

(ア) 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。

(イ) 表面温度の異常の有無を点検する。

(ウ) 電流が定格値内であることを確認する。

(エ) オイルシールの油漏れの有無を点検する。

1.2 天井隠ぺい形・床置形全熱交換ユニット

(1) 固定部

ア き裂、沈下等の有無を点検する。

イ 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。

(2) 外観の状況

ア 本体及び点検口のさび、腐食、変形、破損等の有無を点検する。

イ フィルターの詰まり、損傷等の有無を点検する。

ウ 保温材の破損の有無を点検する。

(3) 熱交換エレメント

ア エレメントの詰まり、損傷等の有無を点検する。

イ ケーシングの汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。

(4) 送風機

ア 軸受

(ア) 異常音、異常振動等の有無を点検する。

(イ) 給油の状態を点検する。

イ Vベルトの緩み、磨耗、損傷等の有無を点検する。

ウ ケーシングの汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。

エ 羽根車

(ア) 汚れ、さび、腐食、損傷等の有無を点検する。

(イ) 回転バランスの有無を点検する。

(5) 電気系統

ア 電源電圧の変動が規定値内であることを確認する。

イ 電動機

(ア) 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。

(イ) 表面温度の異常の有無を点検する。

(ウ) 電流が定格値内であることを確認する。

(エ) オイルシールの油漏れの有無を点検する。

ウ リレーの作動の良否を点検する。

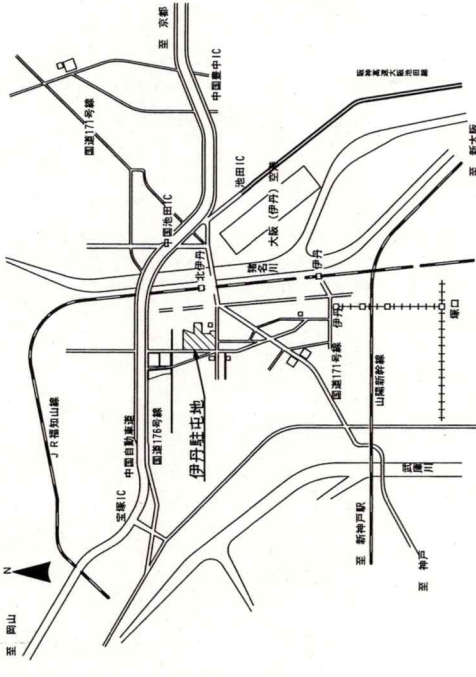
1.3 換気吸入口の格子、ルーバー

換気吸入口の格子及びルーバーのホコリ、汚れ等を除去する。

14 フロン類漏洩点検

- (1) フロン排出抑制法の定期点検（7.5KW以上50KW未満の3年に1回以上の点検）を実施すること。
また点検方法は直接法による漏洩点検をすること。細部については環境省等のガイドラインに基づき実施すること。
- (2) 報告書等、必要書類を提出をすること。

建物番号	種類	型番	台数等	場所
29	チリングユニット	日立製作所 RCUJ2000WB	1基	29号 1階機械室
159	チリングユニット	東芝 RUW-P6001K	1基	159号 1階屋外
167	ビルマルチエアコン	三菱電機 PUHY-P500DMG2	2連×1基	167号 屋上
168	ビルマルチエアコン	三菱電機 PUHY-P1130SDMG2	2連×2基	168号 屋上
202	パッケージェエアコン	ダイキン RZCP280KK	1基	202号 1階
202	パッケージェエアコン	ダイキン RZCP224KK	1基	202号 2階
202	パッケージェエアコン	ダイキン RZCP224KK	1基	202号 2階
202	パッケージェエアコン	ダイキン RZCP224KK	1基	202号 2階
209	パッケージェエアコン	ダイキン FR30JAR	2基	209号 屋上
214	チリングユニット	ダイキン UWJ2650AGR	1基	214号 1階機械室
233	チリングユニット	三菱電機 CAHV-P1180AZH-P-BS	3基	202号 2階
250	ビルマルチエアコン	三菱電機 PUHY-P730SM-B1	1基	250号 屋上
250	ビルマルチエアコン	三菱電機 PUHY-I560BM-B1	1基	250号 屋上
265	ビルマルチエアコン	日立 RAS-AP335TS	1基	265号 地上
267	ビルマルチエアコン	ダイキン RSXP1350P	1基	267号 屋上



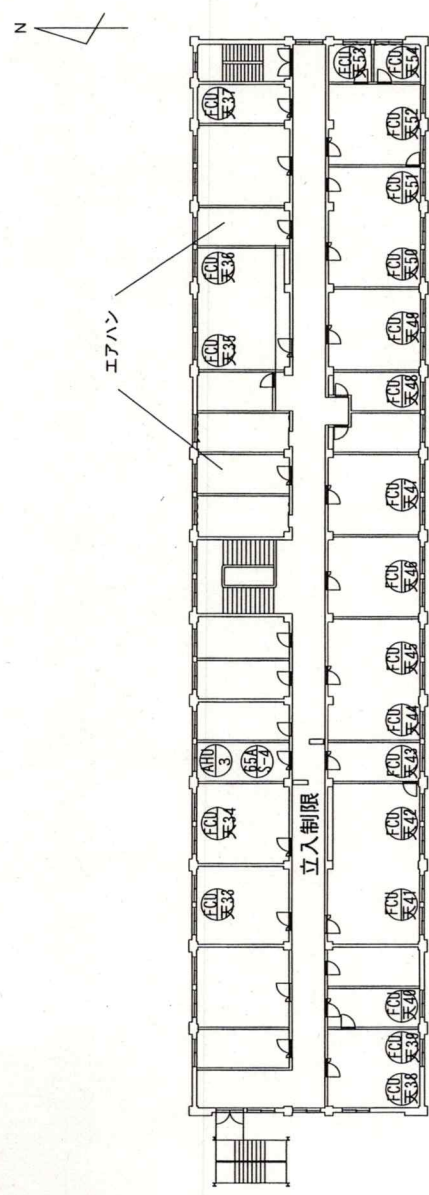
駐屯地案内図 S = NS



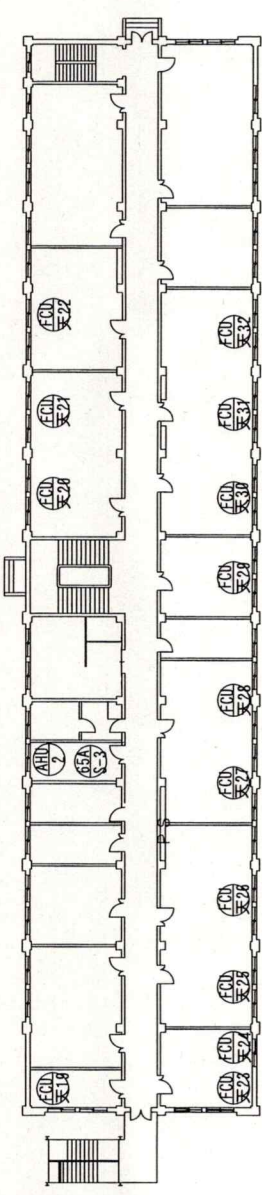
駐屯地配置図 S = 1 / 2500

種別	案内図・配置図	図番
縮尺	図示	13/34

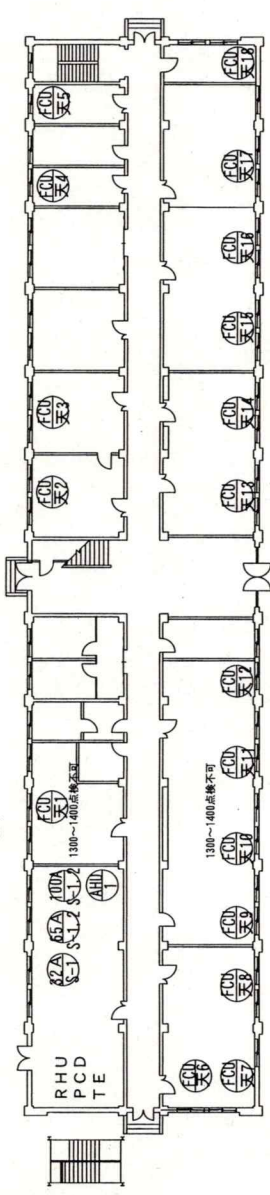
図番	機器	規格	数量	単位	備考
RHU	吸収式冷凍水発生機	矢崎産業 CH-V100ST	1	基	
CT	冷却塔	空研工業 SKB-82GR	1	基	点検のみ
PCD	冷却水ポンプ	荏原 80×65FS4K611	1	台	
TE	膨張タンク	密閉式	1	台	
AHU 1	ユニット型空調和機		3	台	運送指定(冷電期)
FCU 天1	ファンコイルユニット	天カセ型	54	台	運送指定(冷電期) エレベーター清掃 (冷電期)
32A S-1	Y型ストレーナ	32A	1	個	
65A S-1	Y型ストレーナ	65A	4	個	清掃(冷電)
100A S-1	Y型ストレーナ	100A	2	個	
125A S-1	Y型ストレーナ	125A	1	個	



3階平面図



2階平面図

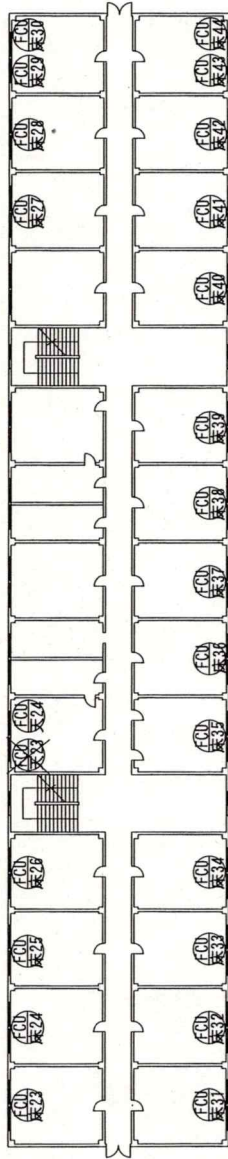


1階平面図

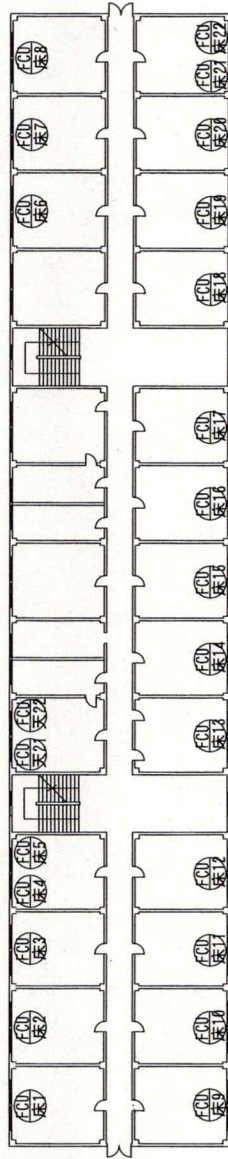
図番	機器	規格	数量	単位	備考
RR	チリングユニット	日立製作所 RCUJ2000WB	1	基	冷凍専用
OT	冷却塔	日立冷熱 MT-6014LK	1	基	点検のみ
PCH	冷凍水ポンプ	荏原 BOSG65.5	2	台	
PCD	冷却水ポンプ	荏原 100SG67.5	1	台	
TE	膨張タンク	密閉式	1	台	
FCU 天1	ファンコイルユニット	天埋型	23	台	黒鉛測定(冷機房)
FCU 床1	ファンコイルユニット	床置型	44	台	
80A S-1	Y型ストレーナ	80A	2	個	清掃(冷機)
100A S-1	Y型ストレーナ	100A	6	個	



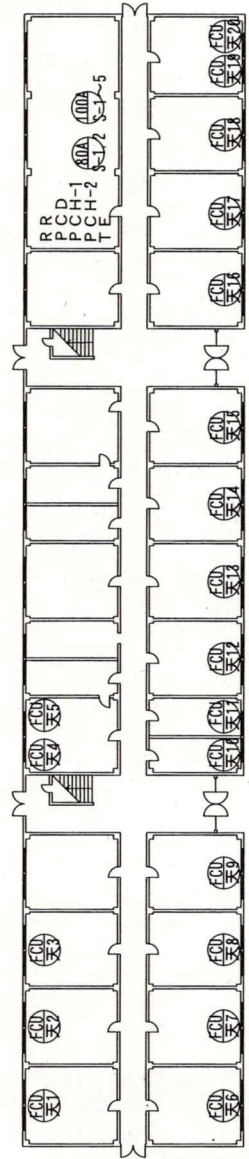
C.T (屋上東側設置)
(100A S-1)



3階平面図

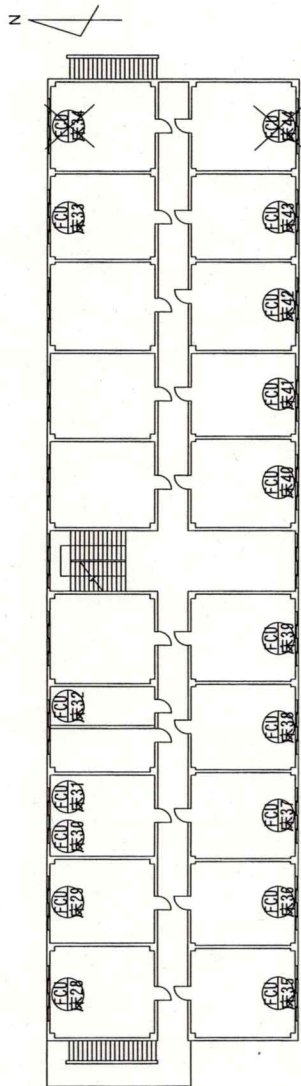


2階平面図

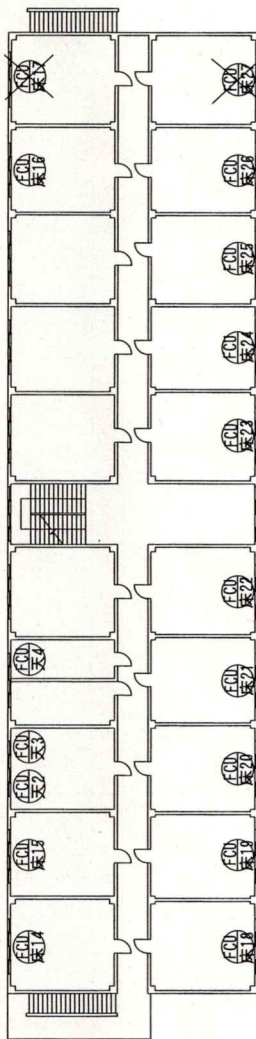


1階平面図

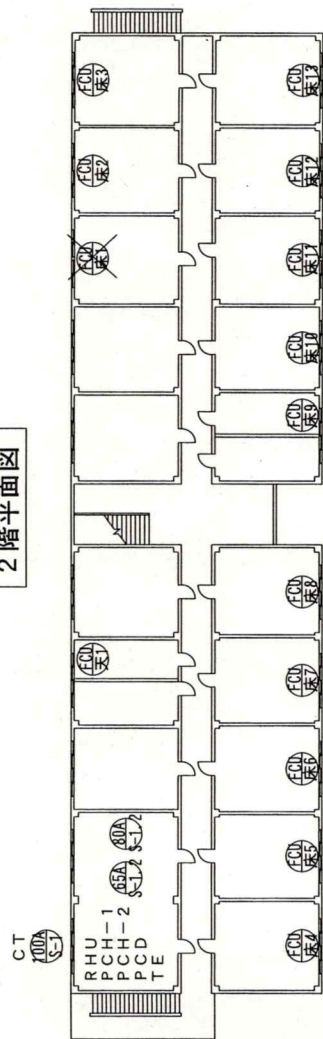
図番	機器	規格	数量	単位	備考
RHU	吸収式冷温水発生機	矢崎カンパニー CH-KG30ST	1	基	
CT	冷却塔	日本スピンダル CTA-40NE	1	基	点検のみ
PCH	冷凍水ポンプ	荏原 50X40FS2G63.7	2	台	
PCD	冷却水ポンプ	荏原 65X50FS4H62.2	1	台	
TE	膨張タンク	密閉式	1	台	
FCU 床1	ファンコイルユニット	床置型	40	台	温度測定 (冷温水)
FCU 天1	ファンコイルユニット	天埋型	4	台	
65A S-1	Y型ストレーナー	65A	2	個	
80A S-1	Y型ストレーナー	80A	2	個	清掃 (冷房)
100A S-1	Y型ストレーナー	100A	1	個	



3階平面図

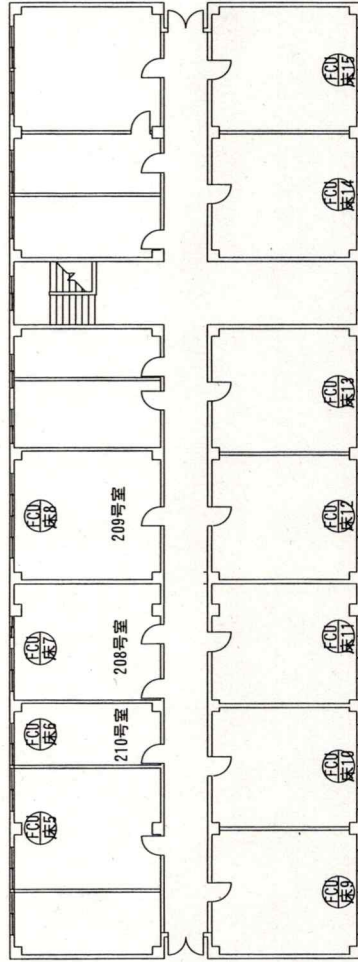


2階平面図

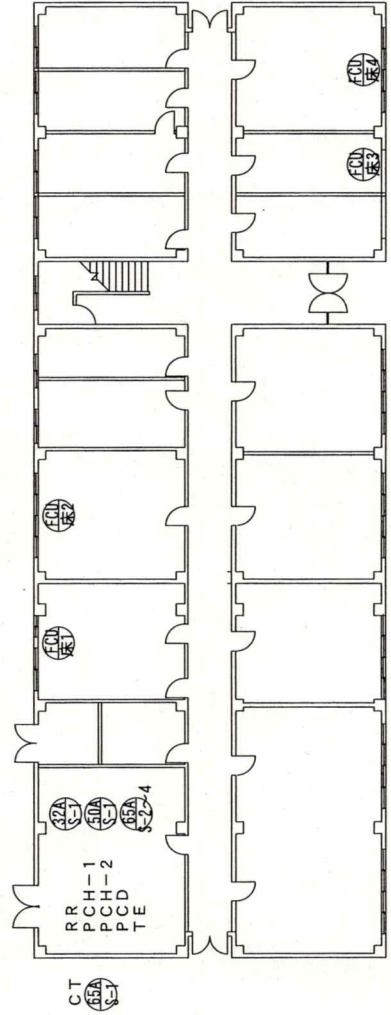


1階平面図

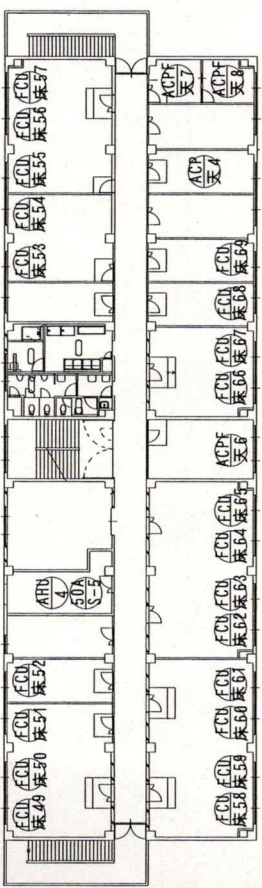
図番	機器	規格	数量	単位	備考
RR	チリングユニット	東芝 RUW-P6001K	1	基	冷房専用
CT	冷却塔	空研工業 SKC-20S0	1	基	点検のみ
PCH	冷凍水ポンプ	川本 CEJ-40×326G-2M2.2	2	台	
PCD	冷却水ポンプ	荏原 50×40FS2E61.5	1	台	
TE	膨張タンク	密閉式	1	台	
FCU 床1	ファンコイルユニット	床置型	15	台	温度測定(内蔵型)
32A S-1	Y型ストレーナ	32A	1	個	
50A S-1	Y型ストレーナ	50A	3	個	清掃(冷房)
65A S-1	Y型ストレーナ	65A	2	個	



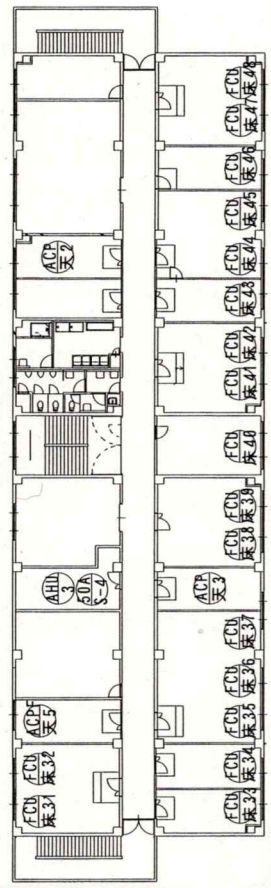
2階平面図



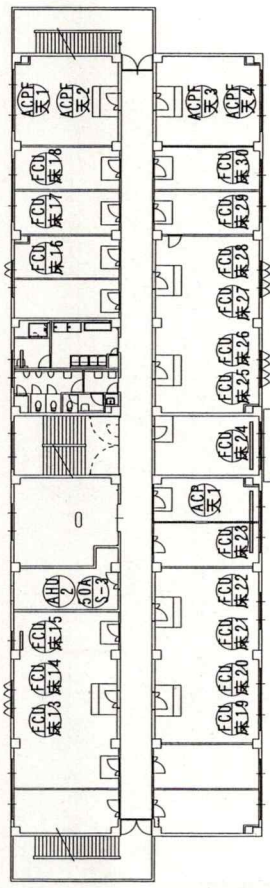
1階平面図



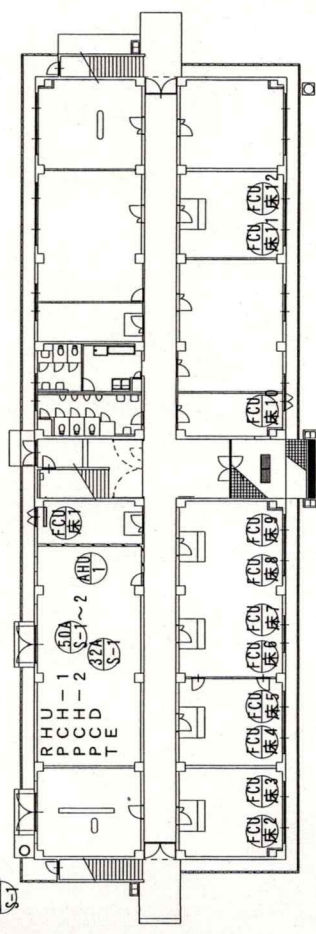
4階平面図



3階平面図

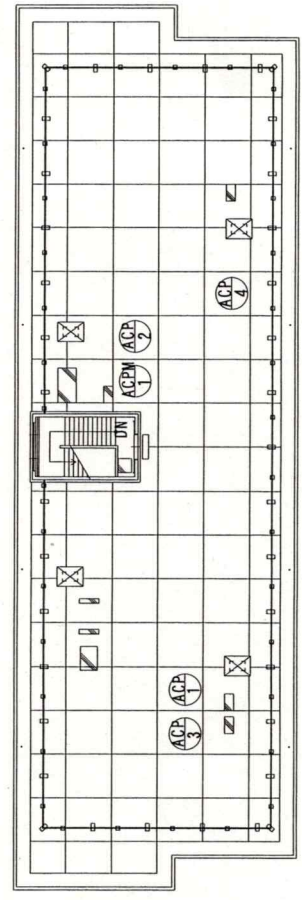


2階平面図

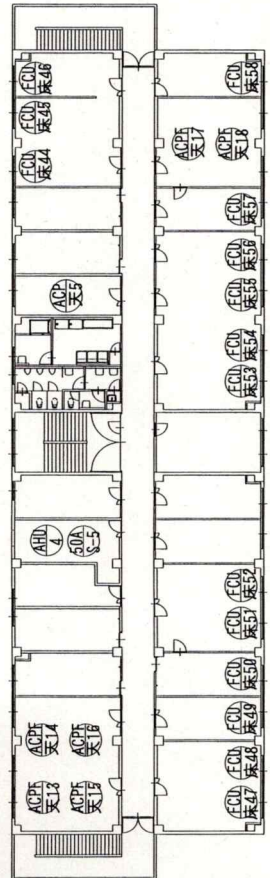


1階平面図

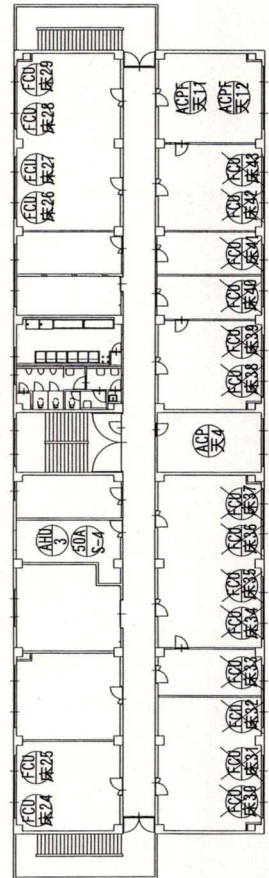
図番	機器	規格	数量	単位	備考
RHU	吸収式冷温水発生機	矢崎フジ-シヤチ機 CH-KG80STU54	1	基	
CT	冷却塔	空研工業機 SKB-92TR	1	基	点検のみ
PCH	冷温水ポンプ	機川本製作所 GEL-80GM-4MN7.5	2	台	
PCD	冷却水ポンプ	機川本製作所 GEL-100GM-4MN11	1	個	
TE	膨張タンク	密閉式	1	個	
FCU (床1)	ファンコイルユニット	床置型	6.9	台	温度測定 (冷機房) エアフィルタ-清掃 (冷機房)
AHU 1	ユニット型空調和機		4	台	温度測定 (冷機房)
ACPM 1	マルチパッケージ形室外機	三菱電機機種 PUH-F500MG	1	台	
ACPF (天1)	マルチパッケージ形室内機	天カセ型	8	台	温度測定 (冷機房) エアフィルタ-清掃 (冷機房)
ACP (天1)	パッケージ形空調和機	天カセ型	4	台	
32A S-1	Y型ストレーナ	32A	1	個	
50A S-1	Y型ストレーナ	50A	5	個	清掃 (冷房)
125A S-1	Y型ストレーナ	125A	1	個	



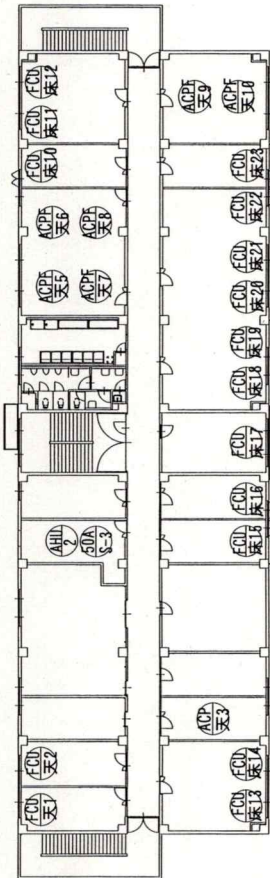
R階平面図



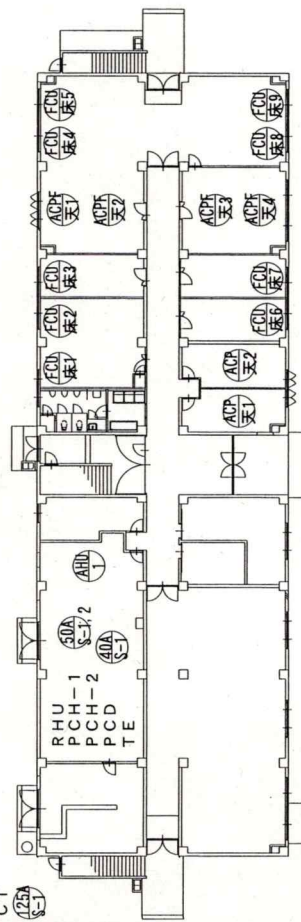
4階平面図



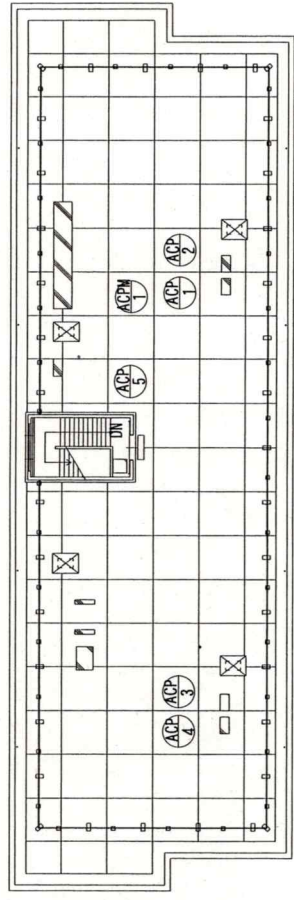
3階平面図



2階平面図

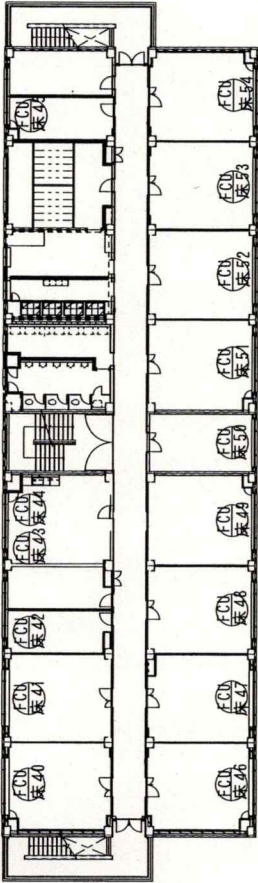


1階平面図

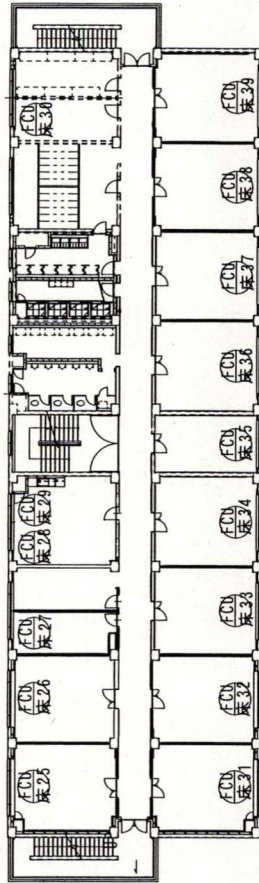


R階平面図

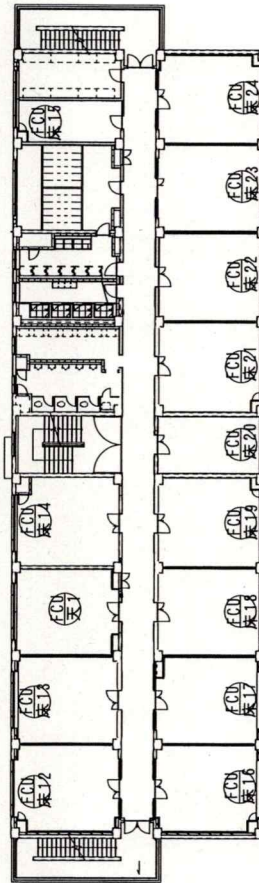
図番	機器	規格	数量	単位	備考
R HU	吸気式冷水発生機	矢崎エフジー770機 CH-KG90STU54	1	基	
CT	冷却塔	空研工業機 SIG-92TR	1	基	点検のみ
P CH	冷水ポンプ	横川本製作所 GEL-808M-4M7.5	2	台	
P CD	冷水ポンプ	横川本製作所 GEL-1008M-4M11	1	台	
T E	密閉式		1	台	
FCU 床1	ファンコイルユニット	床置型	4.4	台	温度測定(冷電房) エアフィルター清掃(冷電房)
FCU 天1	ファンコイルユニット	天井型	2	台	
AHU 1	ユニット型空調機	昭和鉄工機 CH-05EK	4	台	温度測定(冷電房)
ACPM 1	マルチパッケージ形室外機	三菱電器機 PUMY-P11303DMG2	1	台	
ACPF 天1	マルチパッケージ形室内機	天井型	1.8	台	
ACP 天1	パッケージ形空調機	天井型	5	台	温度測定(冷電房) エアフィルター清掃(冷電房)
40A S-1	Y型ストレーナ	40A	1	個	
50A S-1	Y型ストレーナ	50A	5	個	清掃(冷房)
125A S-1	Y型ストレーナ	125A	1	個	



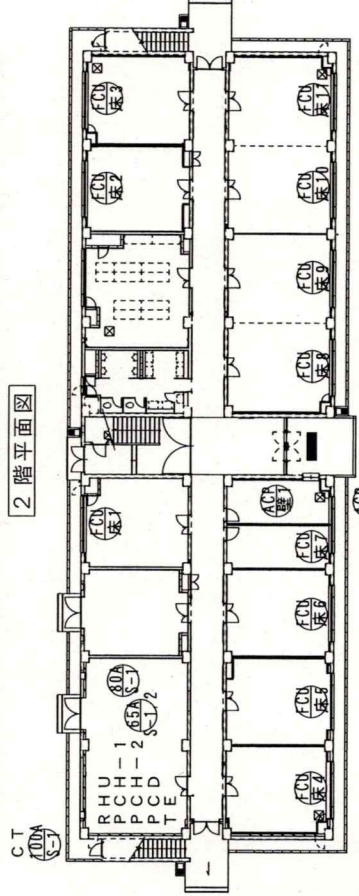
4 階平面図



3 階平面図



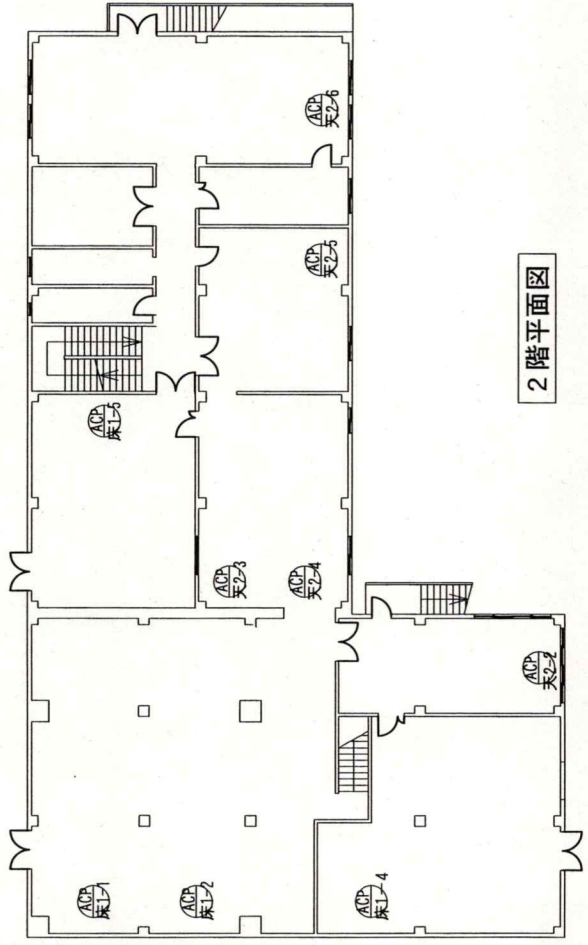
2 階平面図



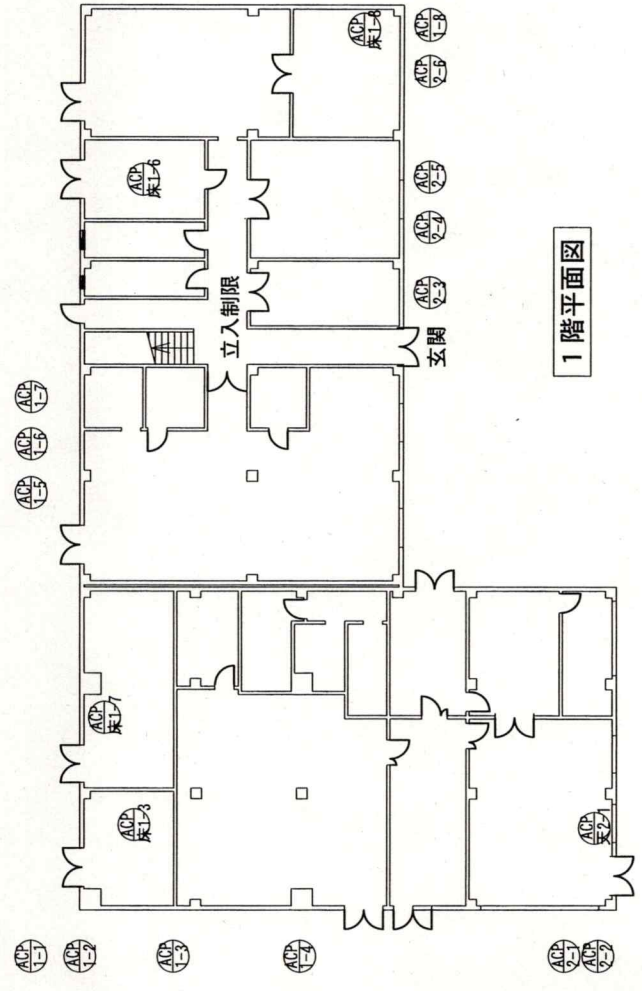
1 階平面図

図番	機器	規格	数量	単位	備考
RHU	吸気式冷暖気発生機	大崎総業 GHH-KC4.0.S.T	1	基	
CT	冷却塔	豊研工業 GKB-110.R.	1	基	
PCH	冷凍水ポンプ	川本 GEL-65X506M-4M5.5	2	台	
PCD	冷却水ポンプ	川本 GEL-66X506M-4M5.5	1	台	
TE	膨張タンク	密閉式	1	個	
FCU 床1	ファンコイルユニット	床置型	5	台	
FCU 床1	ファンコイルユニット	天井型	1	台	温度測定 (冷暖房)
ACP 機1	パッケージ型空調機	壁掛形	1	台	
65A S-1	Y型ストレーナ	65A	2	個	
80A S-1	Y型ストレーナ	80A	1	個	清掃 (冷房)
100A S-1	Y型ストレーナ	100A	1	個	

図番	機器	規格	数量	単位	備考
ACP 1	パッケージ型空気調和機 床置型		8	台	運送測定(冷暖房) エアフィルター清掃(冷暖房)
ACP 2	パッケージ型空気調和機 天井型		6	台	



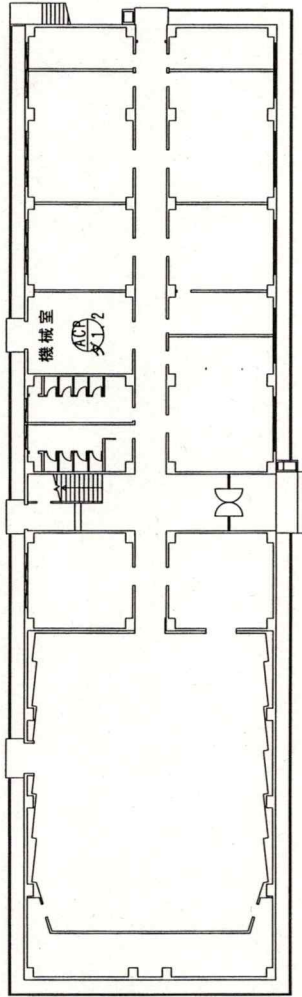
2階平面図



1階平面図

種別	202号建物平面図	縮尺	1/250	図番	21/34
					伊丹駐屯地業務隊

(屋上設置)
ACP
1/2

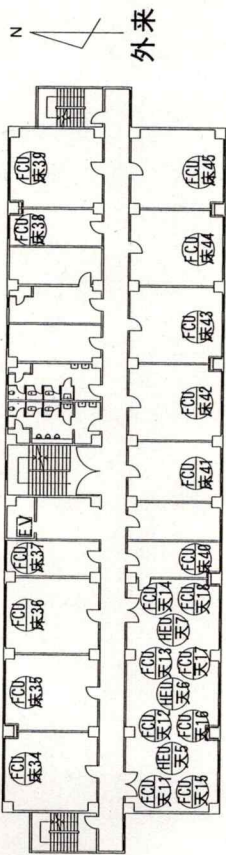


209号1階平面図 S=1/350

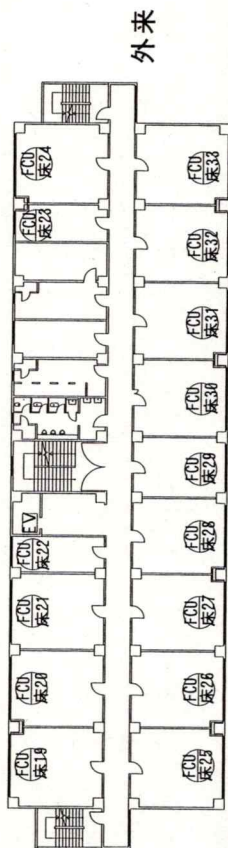
図番	機器	規格	数量	単位	備考
ACP 1	パッケージ型空調機	ダクト型	2	台	温度測定(冷媒側) エアフィルター清掃(冷媒側)

※ 冷房切替時は、温水の水抜きを行い、これらに係る弁類の開閉の良否を点検すること。
また、蒸気の選管と入管のバルブを閉めドレンバルブを開けること。

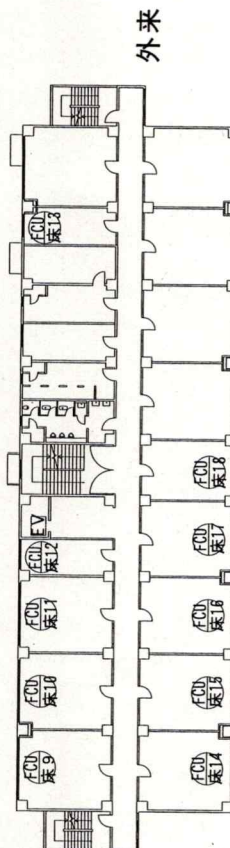
種別	209号建物平面図	縮尺	図番
	伊丹駐屯地業務隊	1/350	22/34



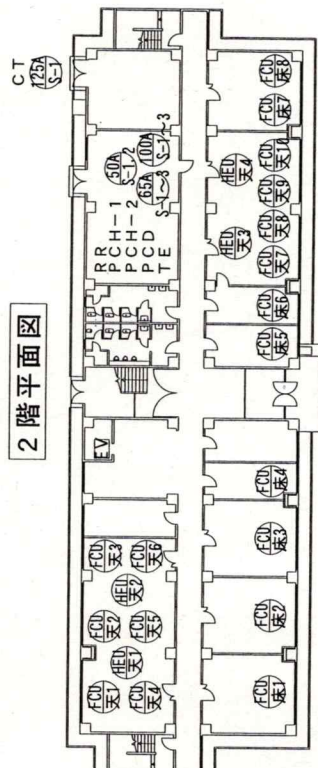
4階平面図



3階平面図



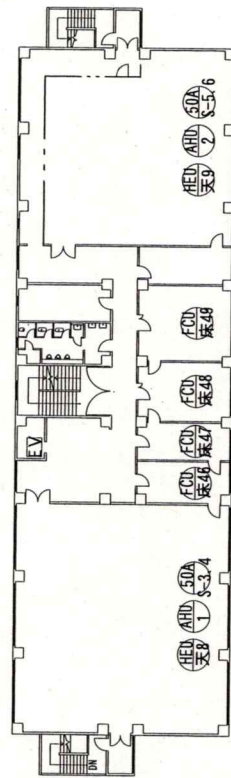
2階平面図



1階平面図


図番	機器	規格	数量	単位	備考	
RR	チリングユニット	ダイキン UWJ2650A6R	1	基	冷凍専用	
CT	冷却塔	日立 MT-80S2K	1	基	点検のみ	
PCH	高温水ポンプ	川本製作所 F-806-M5.5	2	台		
PCD	冷却水ポンプ	川本製作所 F-1006-M5.5	1	台		
TE	膨張タンク	密閉式	1	個		
FCU (床)	ファンコイルユニット	床置き型	4	5	台	
FCU (天)	ファンコイルユニット	天井セ型	1	8	台	
HEU (天)	全熱交換器	天井隠ぺい型	9	台	エアフィルター清掃 (冷庫期)	
AHU (1)	ユニット型空調和機		2	台	温度測定 (冷庫期)	
50A (S-1)	Y型ストローパンプ	50A	6	個		
65A (S-1)	Y型ストローパンプ	65A	3	個	清掃 (冷庫)	
100A (S-1)	Y型ストローパンプ	100A	3	個		
125A (S-1)	Y型ストローパンプ	125A	1	個		

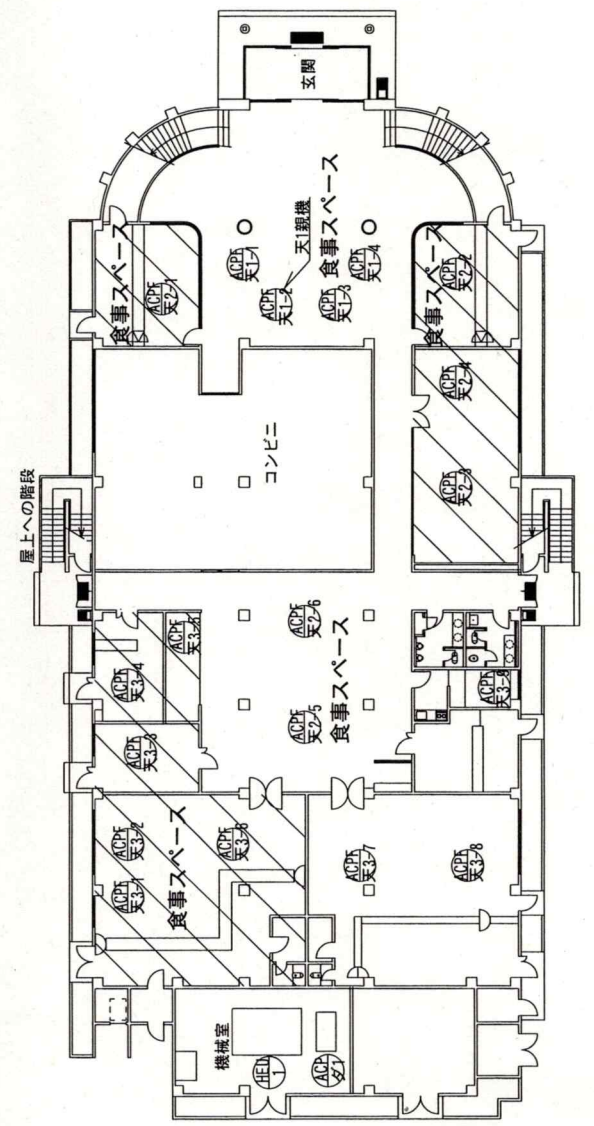
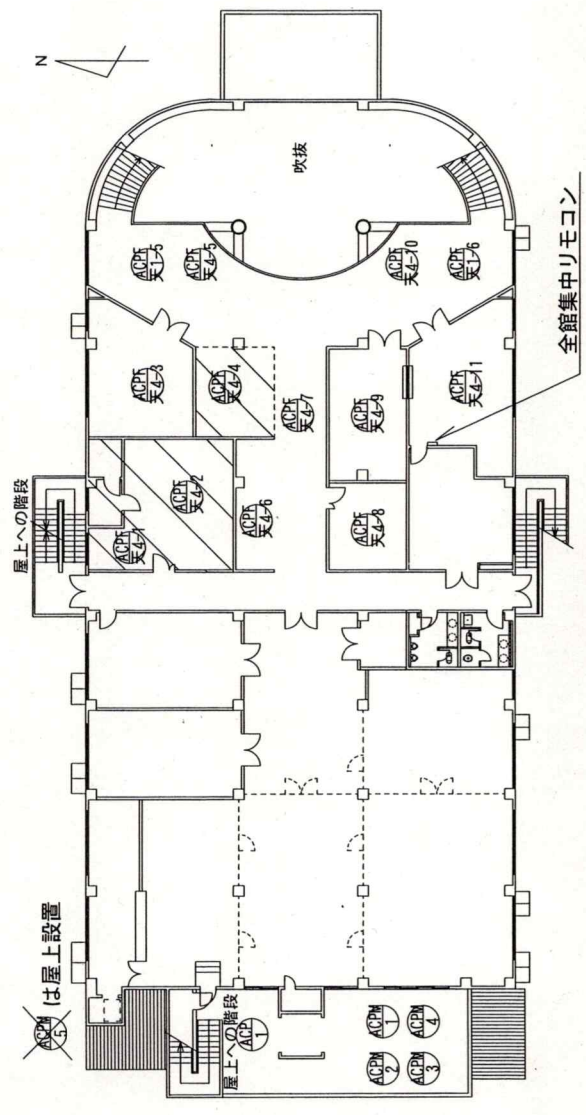
※ 5階A H Uのフィルターは屋上 (2箇所) 機械室内



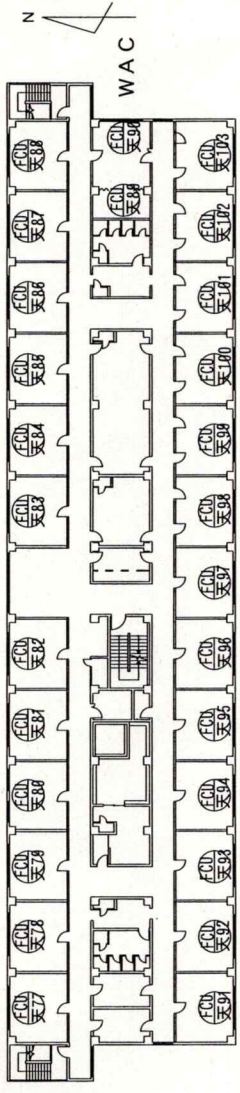
5階平面図

図番	機器	規格	数量	単位	備考
ACPM 1	マルチパッケージ室外機		4	台	ACPMは応急運用中
ACPF 天1	マルチパッケージ室内機	天カセ型	6	台	
ACPF 天2	マルチパッケージ室内機	天カセ型	6	台	
ACPF 天3	マルチパッケージ室内機	天カセ型	9	台	温度測定 (冷機室) エアフィルター清掃 (冷機室)
ACPF 天4	マルチパッケージ室内機	天カセ型	11	台	
ACP ダ1	パッケージ型空気調和機	ダクト型	1	台	
HEU 1	全熱交換機	床置型	1	台	エアフィルター清掃 (冷機室)

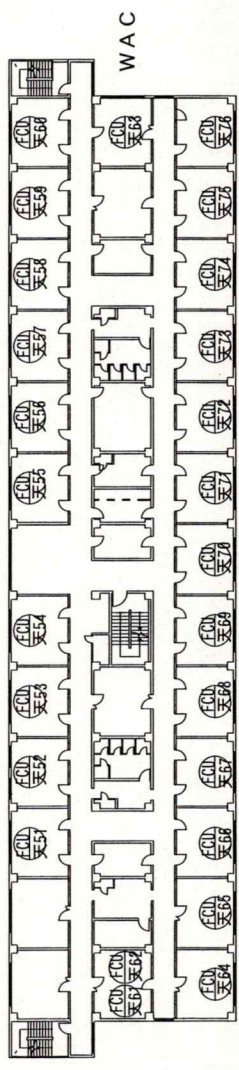
※  部分の室内機は温度測定のみ実施 (フィルター清掃なし)



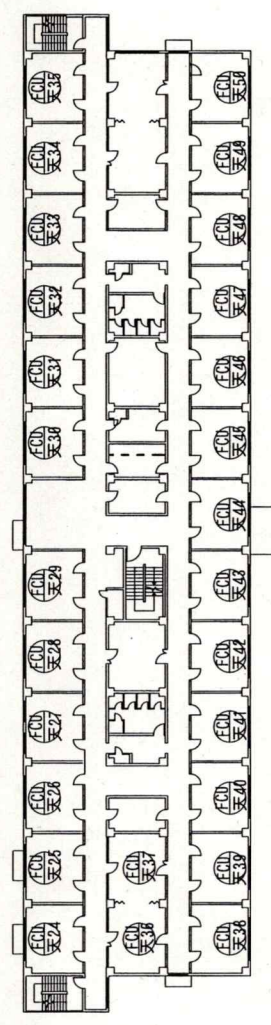
※ 1階食事スペースは1100までに保守点検すること。



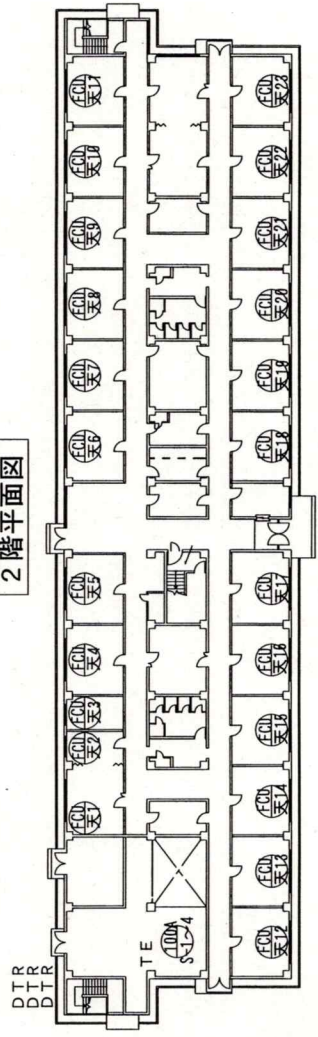
4階平面図



3階平面図

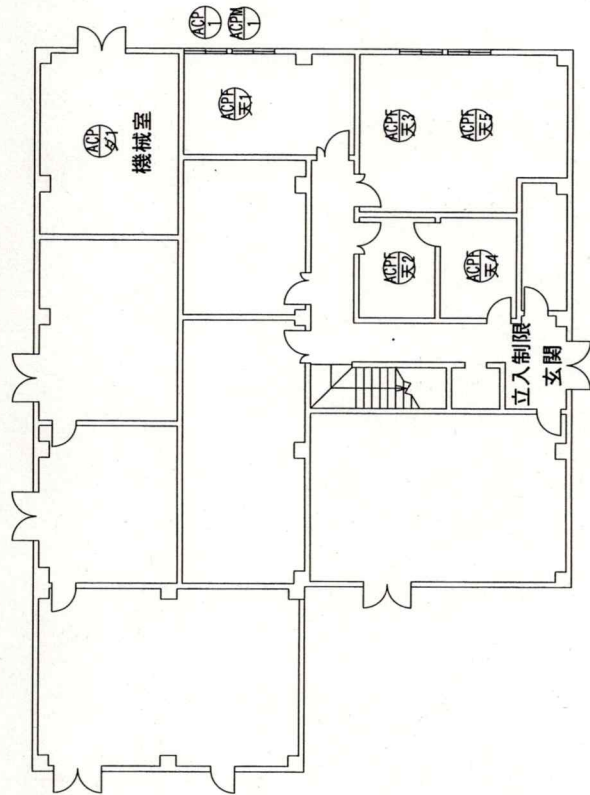
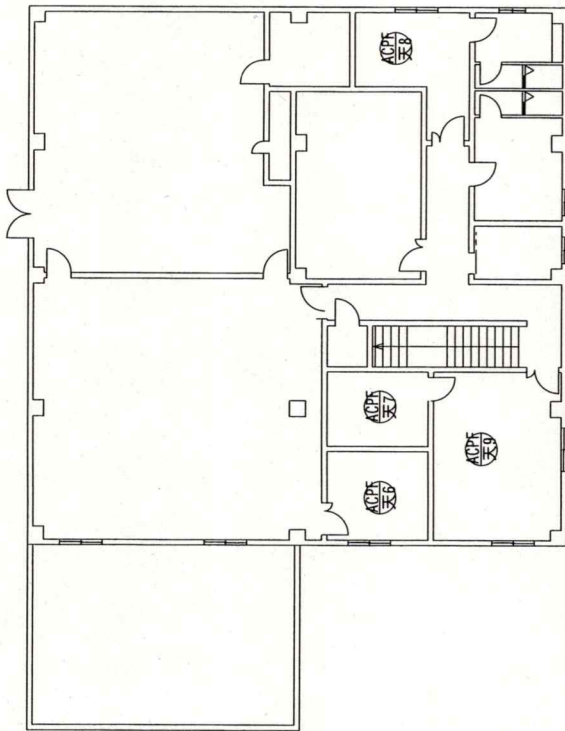


2階平面図



1階平面図

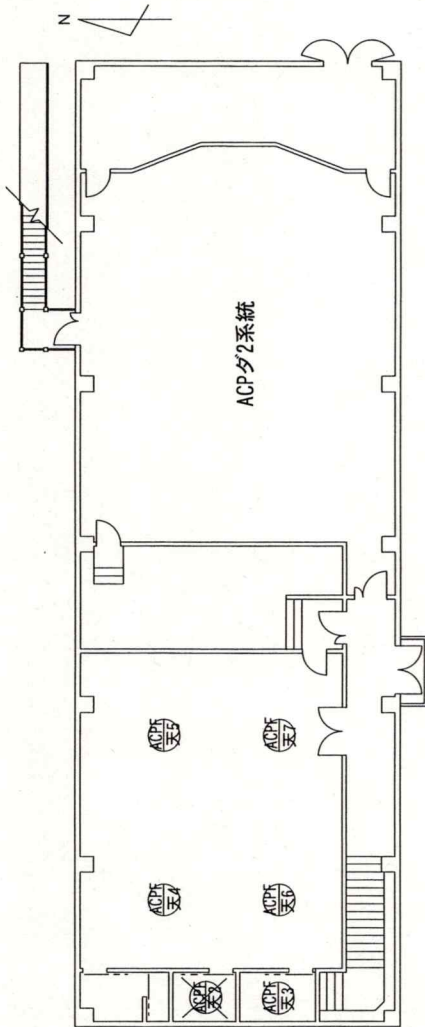
図番	機器	規格	数量	単位	備考
DTR	チリングユニット	三菱電機 CAHV-P1180AZH-P-B5 空冷式	3	基	冷機房
TE	監視タンク	密閉型	1	台	
FCU 受1	ファンコイルユニット	天埋型	103	台	温度測定(冷機房) エアフィルタ-清掃(冷機房)
100A S-1	Y型ストレーナ	100A	4	個	清掃(冷機房)
125A S-1	Y型ストレーナ	125A	1	個	



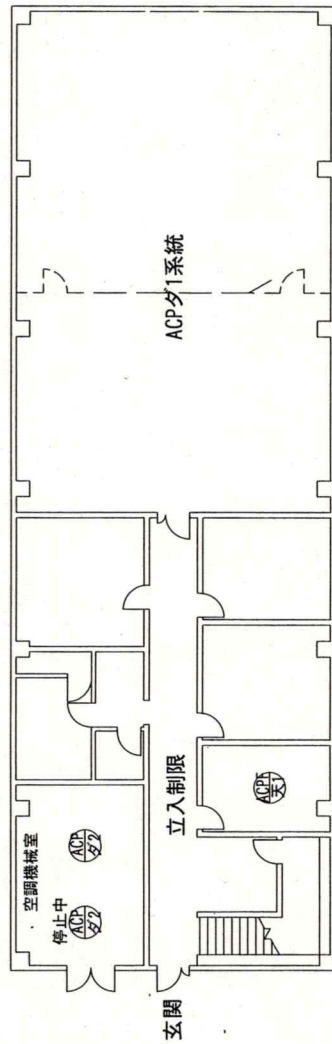
図番	機器	規格	数量	単位	備考
ACP タ1	パッケージ型空調和機	ダクト型	2	台	温度測定(冷風機) エアフィルター清掃(冷風機)
ACPM 1	マルチパッケージ室外機	ダイキン RXYJ448KD	1	台	
ACPE 天1	マルチパッケージ室内機	天カセ型	9	台	温度測定(冷風機) エアフィルター清掃(冷風機)



図番	機 器	規 格	数 量	単 位	備 考
ACP ダ1	パッケージ型空調和機	ダクト型	2	台	
ACP 1	マルチパッケージ室外機		1	台	
ACP 天1	マルチパッケージ室内機	天カセ型	6	台	温度測定(冷暖房) エアフィルター清掃(冷暖房)



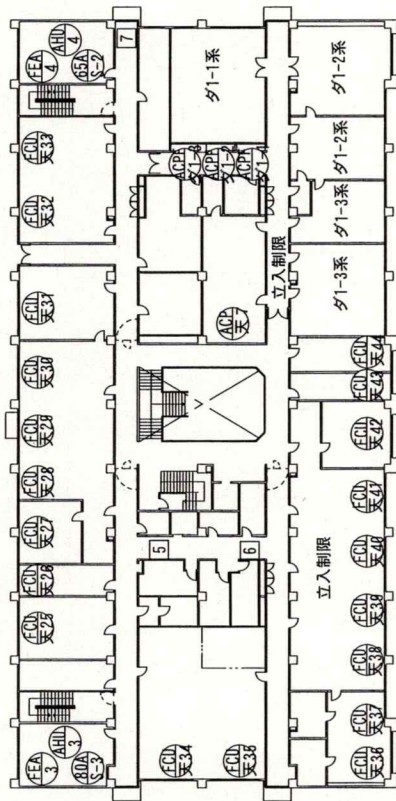
2 階平面図



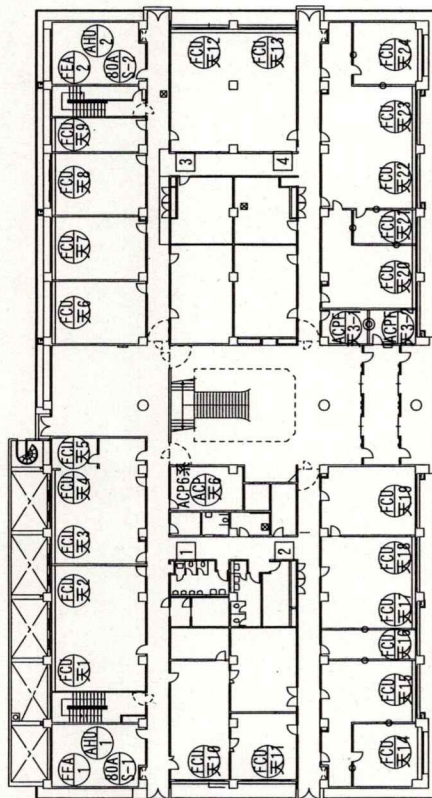
1 階平面図

種 別	243号建物平面図	縮 尺	図 番
	伊丹駐屯地業務隊	1/200	27/34

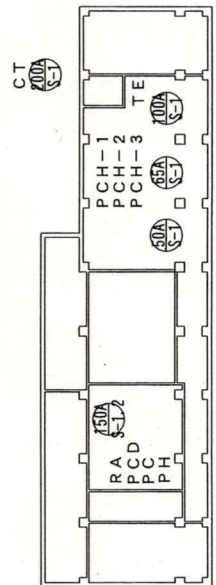
図番	機器	規格	数量	単位	備考
RA	吸収式冷凍機	三洋電機 TSA-BW-210E1S	1	基	冷房専用
CT	冷却塔	空研工業 SKB-195TWR	1	基	点検のみ
PCH	冷凍水ポンプ	川本 65×506M-4M3.7	3	台	
PC	冷水ポンプ	川本 1006M-4M5.5	1	台	
PH	温水ポンプ	川本 1006M-4M3.7	1	台	
PCD	冷却水ポンプ	川本 1256M-4M18	1	台	
TE	膨張タンク	密閉型	1	台	
AHU 1	ユニット型空気調和機		4	台	温度測定(冷房期)
FEA 1	空調機用送風機		4	台	
FCU 天1	ファンコイルユニット	天カセ型	4.4	台	温度測定(冷房期) エアフィルター清掃(冷房期)
ADPE 天1	マルチパッケージ室内機	ダクト型(2階東側)	3	台	温度測定(冷房期) エアフィルター清掃(冷房期) 室内機1台は3階
ADPE 天3	マルチパッケージ室内機	天カセ型	2	台	温度測定(冷房期) エアフィルター清掃(冷房期) 室内機1台は3階
ACP 天1	パッケージ形状空気調和機	天カセ型	2	台	温度測定(冷房期) エアフィルター清掃(冷房期) 室内機1台は3階
50A S-1	Y型ストレーナ	50A	1	個	
65A S-1	Y型ストレーナ	65A	2	個	
80A S-1	Y型ストレーナ	80A	3	個	
100A S-1	Y型ストレーナ	100A	1	個	清掃(冷房)
150A S-1	Y型ストレーナ	150A	2	個	
200A S-1	Y型ストレーナ	200A	1	個	
1	換気吸入口	格子、ルーバー 600×1700前後	11	台	清掃(冷房)



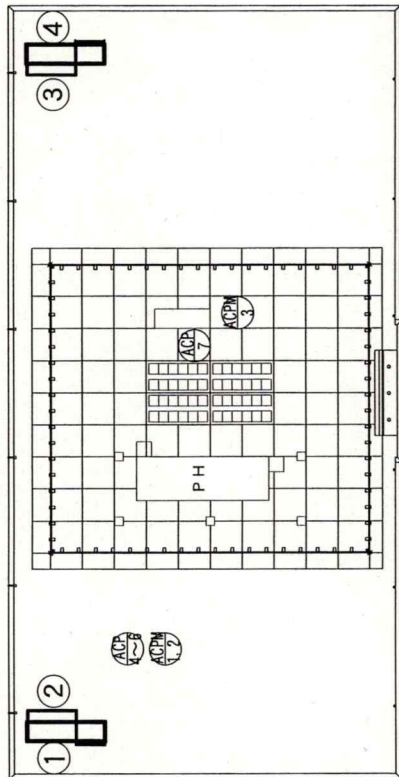
2階平面図



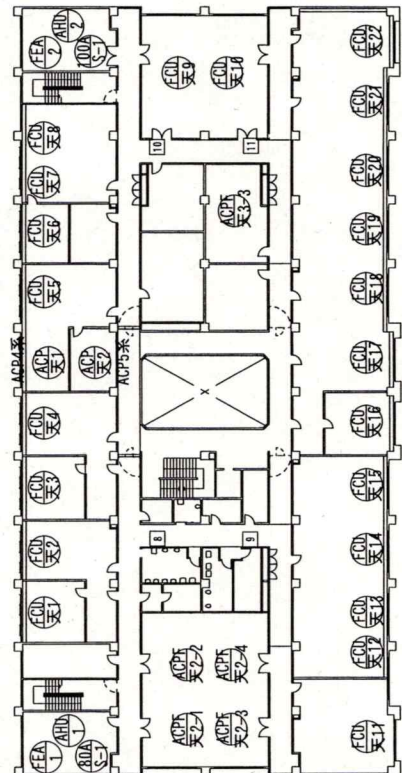
1階平面図



地下平面図

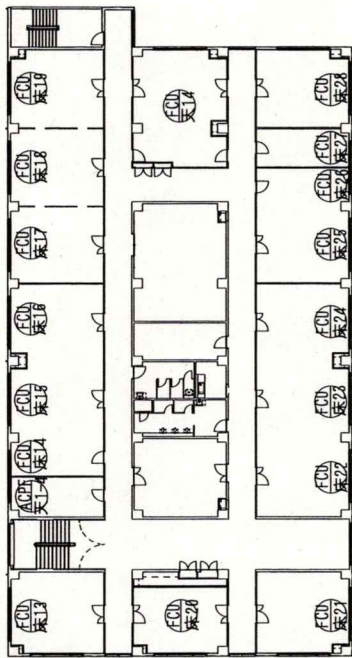


R階平面図

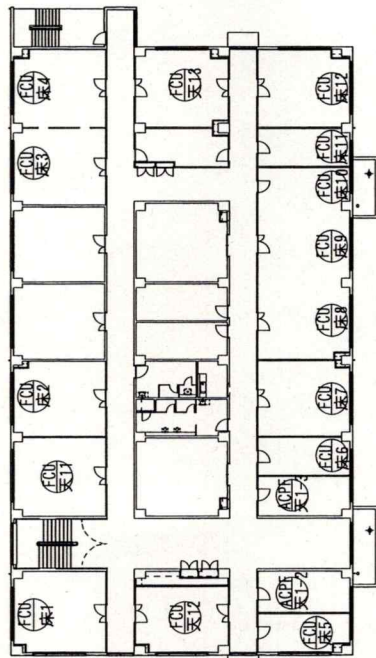


3階平面図

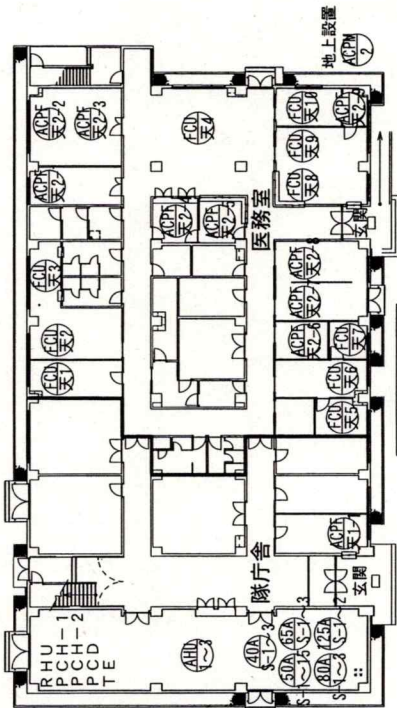
図番	機器	規格	数量	単位	備考
① AHU 1	ユニット型空調給機		2	台	温度測定 (冷暖房) エアフィルター清掃 (冷暖房)
② FEA 1	空調機用送風機		2	台	
③ FCU 天1	ファンコイルユニット	天カセ型	2	台	
④ ACPM 1	マルチパッケージ室外機		3	台	屋上設置
⑤ ACP 天2	マルチパッケージ室内機	天カセ型	4	台	温度測定 (冷暖房) エアフィルター清掃 (冷暖房)
⑥ ACP 天3	マルチパッケージ室内機	天カセ型	1	台	温度測定 (冷暖房) エアフィルター清掃 (冷暖房) 室外機2台は1機
⑦ ACP 1	パッケージ形空調給機	天カセ型	3	台	温度測定 (冷暖房) エアフィルター清掃 (冷暖房) 室外機1台は1機
⑧ 80A S-1	Y型ストレーナ	80A	1	個	清掃 (冷房)
⑨ 100A S-1	Y型ストレーナ	100A	1	個	
⑩ 1	空調用防虫網	1600×800	4	個	清掃 (冷暖房)



3階平面図

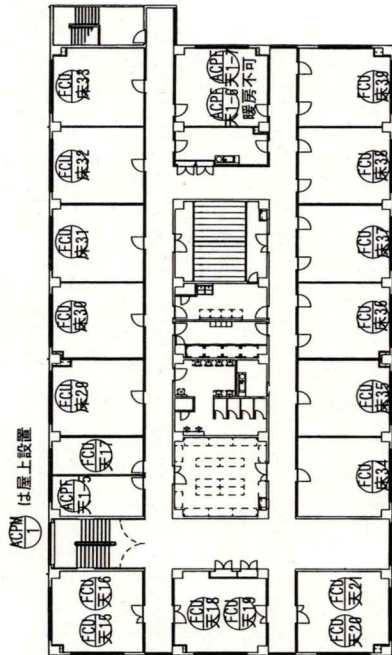


2階平面図

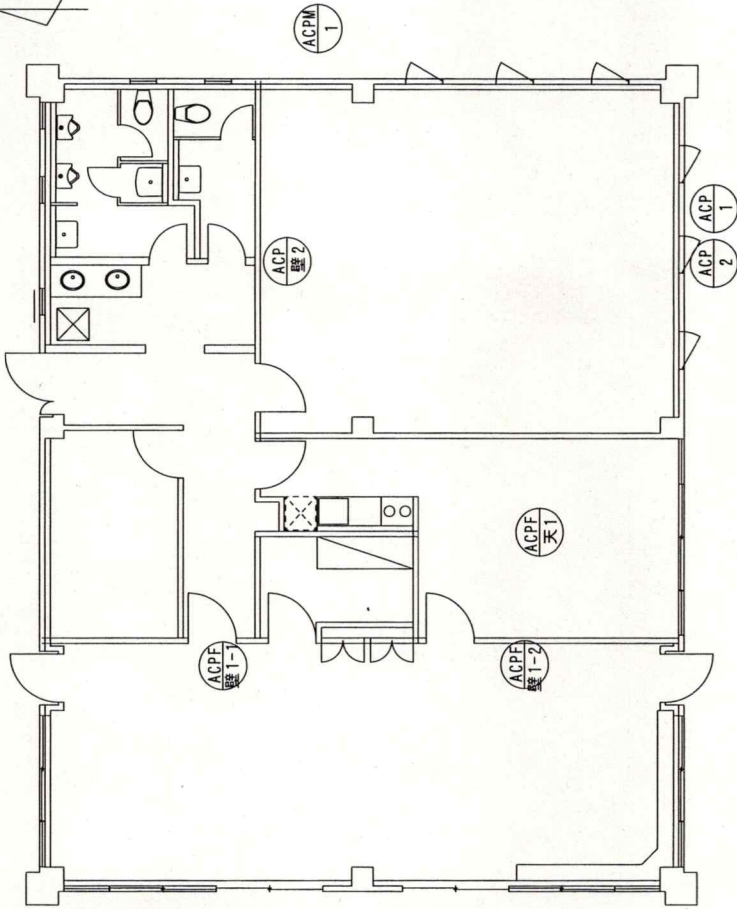


1階平面図

図番	機器	規格	数量	単位	備考
RHU	吸気式冷温水発生器	矢崎総業 CH-V100ST	1	基	
CT	冷却塔	荏原シワ SDW-U100ASD	1	基	点検のみ
PCH	冷凍水ポンプ	荏原 80×65FS4K611	2	台	
PCD	冷却水ポンプ	荏原 100×80FS4J611	1	台	
TE	膨張タンク	密閉型	1	台	
AHU	ユニット 型空気調和機		3	台	温度調整(内蔵)
FCU	ファンコイルユニット	天カセ型	23	台	温度調整(内蔵) エアフィルター清掃(外蔵)
FCU	ファンコイルユニット	床置型	39	台	
ACPM	マルチパッケージ室外機		2	台	屋上、地上設置
ACPE	マルチパッケージ室内機	天カセ型	7	台	
ACPE	マルチパッケージ室内機	天カセ型	9	台	温度調整(内蔵) エアフィルター清掃(外蔵)
40A	Y型ストレーナ	40A	3	個	
50A	Y型ストレーナ	50A	15	個	
65A	Y型ストレーナ	65A	3	個	清掃(冷蔵)
80A	Y型ストレーナ	80A	3	個	
125A	Y型ストレーナ	125A	2	個	
150A	Y型ストレーナ	150A	1	個	



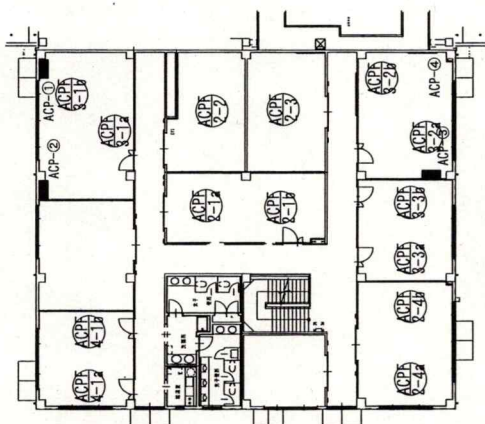
4階平面図



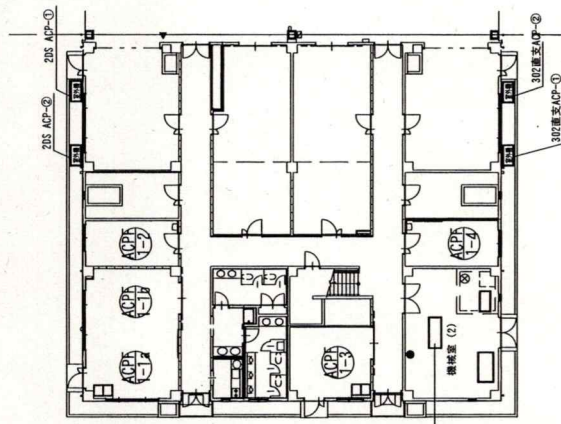
262号建物平面図 S=1/150

図番	機器	規格	数量	単位	備考
ACPM 1	マルチパッケージ室外機		1	台	
ACPE 壁 1	マルチパッケージ室内機	壁掛型	2	台	
ACP 壁 2	パッケージ型空調機	壁掛型	1	台	連床設置(内蔵型) エアフィルター清掃(内蔵型)
ACP 天 1	パッケージ型空調機	天井埋め型	1	台	

図番	機器	規格	数量	単位	備考
	温水ポンプ		1	台	
	真空ポンプ	車番 NO-A46201G	1	台	
	経済循環ポンプ	車番-204F9-6-15S	1	台	
ACPM-1	マルチパッケージ室外機		1	台	
ACPM-2	マルチパッケージ室外機		1	台	
ACPM-3	マルチパッケージ室外機	日立 RAS-AP335TS	1	台	
ACP-4	個別パッケージ室外機		1	台	
ACPF-天1	マルチパッケージ室内機	天カセ型	5	台	
ACPF-天2	マルチパッケージ室内機	天カセ型	6	台	温度測定(暖房) エアフィルター清掃(冷暖房)
ACPF-天3	マルチパッケージ室内機	天カセ型	6	台	
ACP-4	個別パッケージ室内機	天カセ型	2	台	
UH-1	ユニットヒーター	柱横付け	27	台	温度測定(暖房)

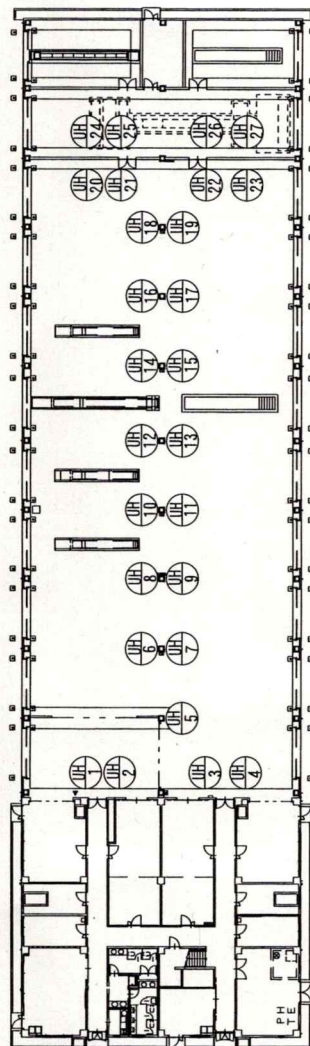


2階平面図



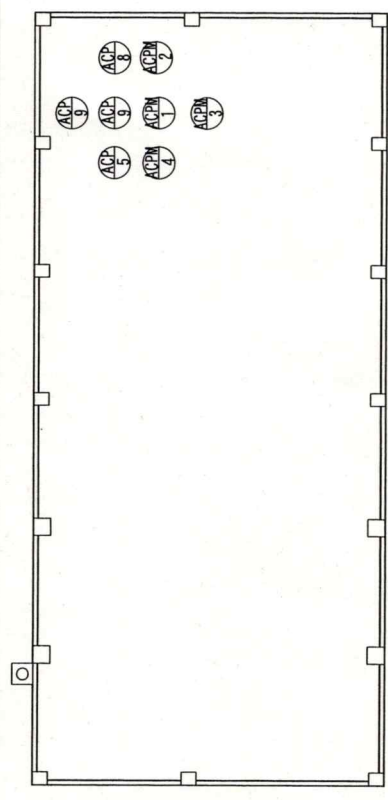
- ACPM-1
- ACPM-2
- ACPM-3
- ACPM-4

1階平面図



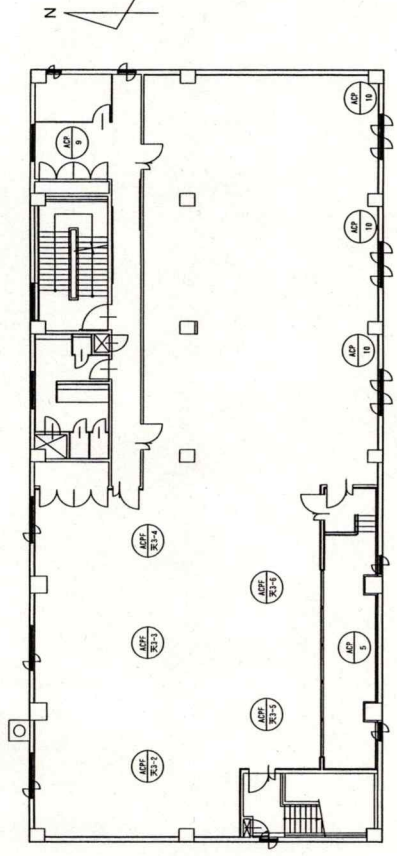
1階平面図

図番	機器	規格	数量	単位	備考
ACPM 1	マルチパッケージ室外機		1	台	
ACPM 2	マルチパッケージ室外機		1	台	
ACPM 3	三菱重工		1	台	
ACPM 4	マルチパッケージ室外機		1	台	
ACP 5	個別パッケージ型空調機	天カセ型	1	台	
ACP 6	個別パッケージ型空調機	天カセ型	1	台	
ACP 7	個別パッケージ型空調機	天カセ型	1	台	
ACP 8	個別パッケージ型空調機	天カセ型	1	台	
ACP 9	個別パッケージ型空調機	天カセ型	1	台	
ACP 10	個別パッケージ型空調機	天カセ型	3	台	
ACP 11	個別パッケージ型空調機	天カセ型	1	台	
APPE 1	マルチパッケージ室内機	天カセ型	4	台	
AOPE 2	マルチパッケージ室内機	天カセ型	4	台	
AOPE 3	マルチパッケージ室内機	壁掛け	5	台	
AOPE 4	マルチパッケージ室内機	壁掛け	4	台	
HEU 床1	全熱交換器	床置型	2	台	温度測定(内蔵) エアフィルター清掃(内蔵)

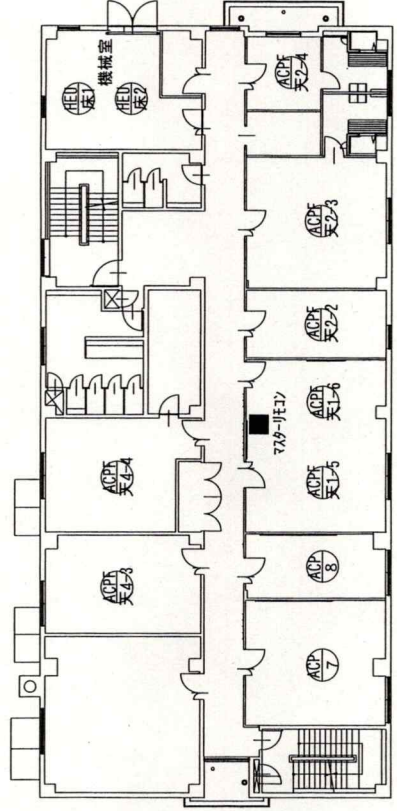


R階平面図

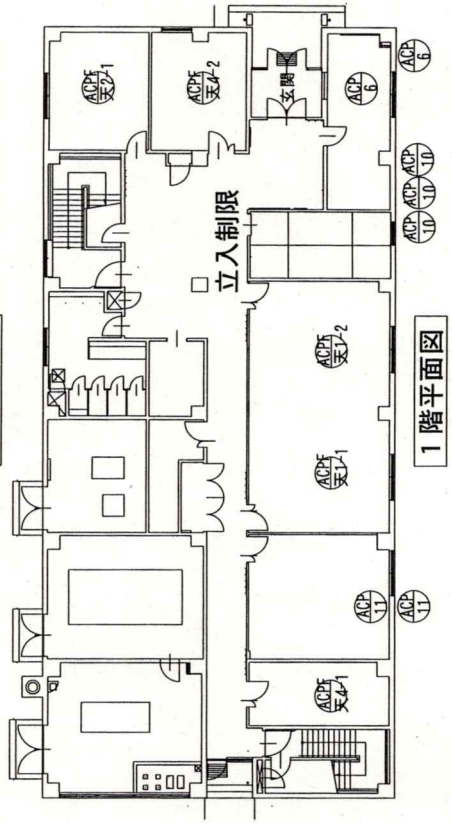
種別	267号建物平面図	縮尺	1/250	図番	3/3/4
伊丹駐屯地業務隊					



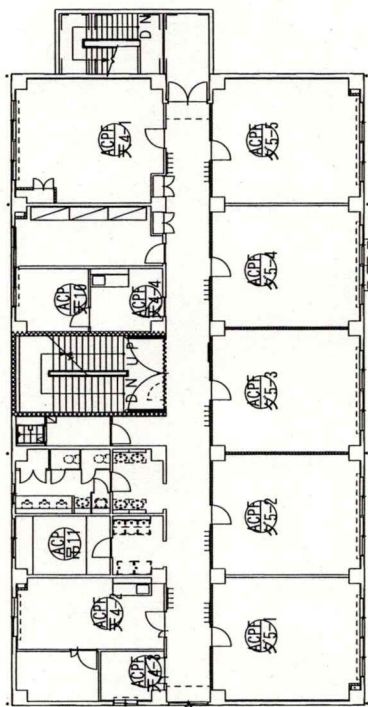
3階平面図



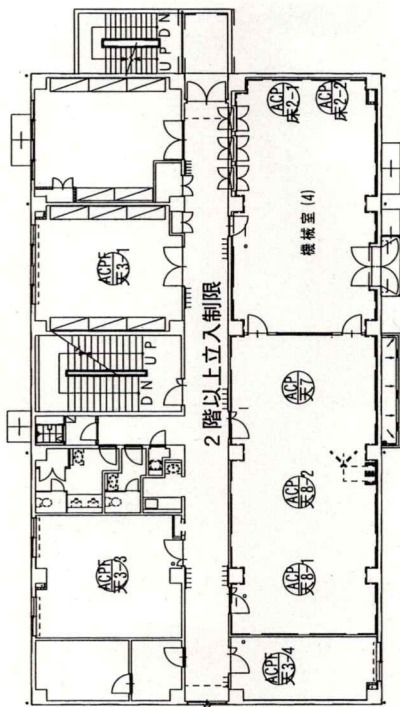
2階平面図



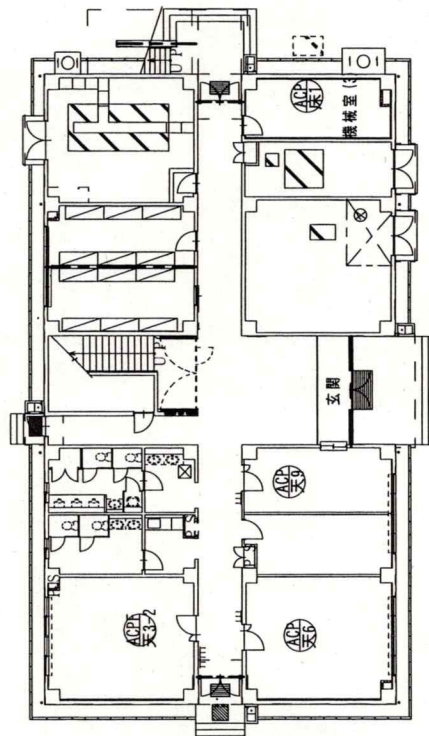
1階平面図



3階平面図

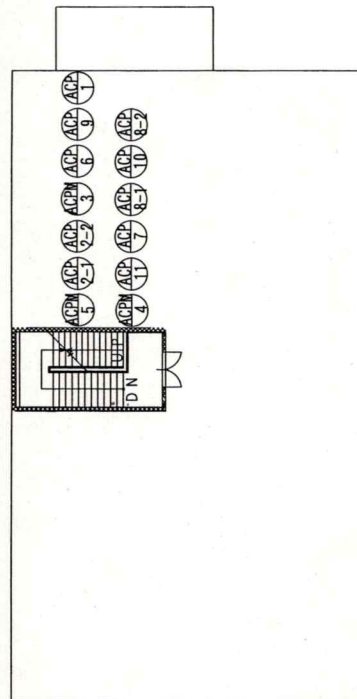


2階平面図



1階平面図

図番	機器	規格	数量	単位	備考
ACP 床1.2	設備用パッケージ型空調機	リモートコントロール型床置ダクト型	3	台	温度測定 (床置型) エアフィルター搭載 (床置型)
ACPM 2.4, 5	マルチパッケージ室外機		3	台	
ACPF 天3.4	マルチパッケージ室内機	天カセ型	8	台	
ACPF ダ5	マルチパッケージ室内機	天ダクト型 ※フィルターは北側天井点検口内	5	台	温度測定 (床置型) エアフィルター搭載 (床置型)
ACP 天6~11	パッケージ型空調機	天カセ型	6	台	
ACP 吊11	パッケージ型空調機	天吊型	1	台	



R階平面図